として左の如く語合つて居ち嗣者の代表は時局に跳す

の計画に関するが、江西州と改組派の活動版と を表示べく劉時重を河るが、江西州と改組派の活動版と を表示べく劉時重を河るが、江西州と改組派の活動版と を表示べく劉時重を河るが、江西州と改組派の活動版と のといなきに至るべしと見らる のといなきに至るべしと見らる のといなきに至るべしと見らる のといなきに至るべしと見らる のといなきに至るべしと見らる。 であまれて、なほ郷特氏は確密を のといなきに至るべしと見らる。 のといなきに至るべしと見らる。 のといなきに至るべしと見らる。 のといなきに至るべしと見らる。

ものと見ねばならない。

順南者の充分なる

るので、北平に半年、

\* お鼠の人情にもすつかり馴染んで了つた東京に半歳の生活をしてゐる、どちらかと

紅葉に心を強してこちらにやつて來た様な響だ、時間談だつて

で消費され不足を楽した」めであ

利となって来た

約五十萬圓

数日前南京政府か

度目の離を見せた船中語る「自分は駐支駐日南公使を棄務してゐので既に離なじみだ、公使は十六日入港のはるびん丸で大連に四駐日デンマーク公使カーフマン氏、三度誇り大連に來た事がある

駐日丁抹公使カー

省港、厦門、廳外等の各地に振澂 の前提なりと見らる 、「関門、廳外等の各地に振澂 の前提なりと見らる 、「関門、廳外等の各地に振澂 の前提なりと見らる

多量の武器彈藥を

けふ便船で大連に四度目の見多

られたしと通告があったが領事監 情報の結果多分各國民は領事館の 言義の結果多分各國民は領事館の は、 である者にて許可證とする決定 

我軍縮全權 0

十四日大使館宮邸附近なるグロヴ 以下日本軍経倉職出席代表一行の 以下日本軍経倉職出席代表一行の はの地の日本大使館で物色中の所 後の地の日本大使館で物色中の所 スホテルに決定の旨外務省に入電ナの大闘場に配したグロヴナハウ の燈火管制が一斉に實施を開業機製十毫は水戸市を開 であった、大元龍麾下には つて御統監遊ばされた

ちに一切の教を真して其手観と終し下の地方的場点がを行ふ密京盗に新任者の観響れを決定し直(へ先づ首脳部の更迭領表と

範圍を決定

近く解決せ

去月末公文にて通告

附支那に公文通告した旨製表した撤去に同意し其趣き去月三十一日

收運動の準備

運賃割戾問題 入日夜行で闘京するはず 工業會議代表一

・ヒッチ四氏』

側は主協定の成立する



て午後二時十分御機嫌難しく大本際に選幸遊ばされた

**事務所決定** 

にハルビン特電十六日数】第七回 長野會談による東鐵明行特融物一 市度につき六銭が至四銭の運賃割 が一次のであったが本月 と東鐵側で折衡中であったが本月



あす赴津

貨車線が膨脹に平便すれば五十萬日後期を支那側の軍線搬送完了後日後期を支那側の軍線搬送完了後

ある間十五日に於ける本年度収1個を突破するであらうと見られ

日下大連ヤマトホテルに滞在中の エセミョノフ繋車は十七日出戦の武 出せミョノフ繋車は十七日出戦の武 出 その行動注目さる 五日夜列車で急遽へルピンへ向け 出酸したがセミョノフ一派の行跡

問題の今 党の救済費に充當

を有利に導く爲めの山西特派代表であって蔣介石氏の内兜を見迹して山西及び西北軍に対し充分其立

佛國へ向け發送

東底度を明に大力の根壁がある。 東底度を明に強からで、一般に対する成態に対する成態に対する成態に対する成態に対する成態に対する成態に対する成態に対する成態に対する成態に対する成態のので、一般に対するので、一般に対するのでは、一般に対するのでは、一般に対するのでは、一般に対する。 東京のでは、一般に対する。 東京のでは、一般に対する

國下院議員ナ氏

『東京十六日聖電』 強に正金紙東京支店より引出され某行方に き東崎の聯あったセミョノブ氏 金塊百六萬圓は其数三分の二が ロシア大使館附載官ボチヤーギロシア大使館附載官ボチヤーギロシア大使館附載官ボチャーギロシア大使館附載官ボチャーギロシア大使館附載官があること、なり目下 リーに在るボ少將は之を自派の人が流の監め使用したいとの資向をであるフランスの右教授職職を

(共一職立選戦を掘出した。右は出島政

ると一行中白髪箪籃のエマーソン、マロウの豚 氏は満鐡より

工業會議は非常に確大を集。身で恐らく今後は私達には持てない様な好い集まりだつた。お園の人情風俗については詳細に聽いたり見たりまる際がなかつた。 内務大臣が曾長の同潤舎、其所有学家五千二百匹に難し副時代的 ◇りなし。

る實質さに米國の大きな機械力 見を述べ得ると考へる、私の觀 見を述べ得ると考へる、私の觀 見を述べ得ると考へる、私の觀 た所、日本の工業界はイタリー の露術的な所と、英國の確固た 大連の家主選よ。どの清値とけせればならぬのなら、慰金同様値 天氣繁報

工業發達を望む

けふはるびん丸で來連の 介石時代も絵々脱末魔かっ 代書時代も絵々脱末魔かっ

はな、登封の職級に西北軍網崩 を優へられた翌日は職場方職に 中央軍の練退が跨っ

重取織らねばならぬ厄介な世相で 重取織らねばならぬ厄介な世相で 行價値には變りなし。

男士の作業を 聖上、御熱心に御巡覽

『木戸十六日報電』御銭監第二日たる十六日の姿は強り勝である。大元旭陛下には延々御郷殿随しく 年前十時二十分には大本管御出門水戸市外の野外総監部に到讀あらせられた、陛下には此處にて水戸年前十時二十分には大本管御出門水戸市外の野外総監部に到讀あらせられた、陛下には此處にて水戸商業學校教諭武田政義氏の『水戸附近の史職に就て』と賦する御前請演を限し召され正午となるや御職業なる御熊賞を撰らせられた、陛下には此處にて水戸商業學校教諭武田政義氏の『水戸附近の史職に就て』と賦する御前請演を限し召され正午となるや御職業を探る別がである。大元旭陛下には延々御郷殿随しく 壯烈な橋梁爭奪戦

日支要人の交驩

佐分利公使を中心に

昨日奉天總領事館に於て

更に装置さすとしたなれば、概略異の目を見張った、私の感

であつた、大元鵬麾下には受くも暗黒の賦上膨弱歌に成らせられが戸市上空の空中戦を試一時間に正の燈火電線が一齊に質離せられ一瞬にして夜は暗黒と化し只光るものは中央にかくる十五夜の月のみ駆機裏十飜は水戸市を襲撃爆弾を投下した。之より先敵機製米のサイレンに應じ全縣下二十四里四方駆機製米のサイレンに應じ全縣下二十四里四方 

数十臺の爆撃機が奮戦

官民多数の具選継に東京へ向つた は十六日午前 単臙脱の観察を終へ は十六日午前 単臙脱の観察を終へ は十六日午前 単臙脱の観察を終へ

當面の市政問題 市會議員四名の補缺選擧 實現が延引せる乾糞事業 來週參事會に附議 ▲角野久造は(減)の 本日入港はるびん丸にて來連 本甲山啓三氏(蔣鍛東京支社運輸 職長)同上

現しれ上していた。 中のところ移転の時期は固より移転の時期は固より移転の大震をでは常識では常識を行はしむるか、大くて常震が変した。 を行き来源中に影響を行はしむるか、大きなでは常識がでは常識がでは常識を行はしむるか、一般にてそれが、大変、なった模様ででは、なった模様ででは、なった模様でである。 をしている。 をでは、なった模様である。 をでは、なった模様である。 をでは、なった模様である。 をでは、なった模様である。 をでは、なった模様である。 をでは、まれてある。 のでは、まれてある。 のでは、ままれてある。 のでは、まれてある。 のでは、まれている。 のでは、まれている。 のでは、まれている。 のでは、まれている。 のでは、まれている。 のでは、まれている。 のでは、またいでは、また。 のでは、また。 のでは、。 のでは、。 のでは、 のでな。 のでは、 の ▲矢野初沿氏(一等軍體正) 同上 ■吳必達同必吾君(吳光新氏令息) アマン氏(日本駐在丁抹公使) 同上 ソン氏外三名(萬國工業 | 令部配屬電信通信員十

大觀

小觀

日本個目 の立場で模倣を をい、私はこの次に私の圏シカ で會職を開習するが、今度の 様に謀大になし得れば好いと思 でるる、上陸後の強定は補鍵 でるる、上陸後の強定は補鍵 である、上陸後の強定は補鍵 である、上陸後の強定は補鍵

國產自動車獎勵

の識があつたが、今回念課長吉富の職が特徴では強て満洲戦隊観察 **戦跡視察** 第世師團將校

大佐外州名は来る十八日午後七時 京城幾列車で当要すること」なった、観察日程概略左の如くである 本十八日午後七時京城競、十九 日午前七時新發州着 分、率天斎廿日午前六時廿分

の特別大演習に、東久邇縣隊長宮の特別大演習に、東久邇縣隊長宮の特別大演習に、東久邇縣隊長宮の神芸を置に御統監 清く凜々 本枯しの夜、霜の朝 喜谷市郎右衛門 喜新京横 五五番 五六番 電話京横 五五番 五六番 信物あり御際水の際は 價 定 前、産後、子宮病血の道、白 卓効ある事疑ひな にて御困りの方に 痛み、ひきつり、血関気、ず 鳴、冷込みにて手足腰腹部の つわり、遊上、頭痛目眩、耳 血、赤血こしけ、月經不順、 俗性にて御見様のなき方、 全順著名製店に有り 高谷輩母散と御指定下さい 州十七三一 日日日日 分分分分分 主治効能 L

さ

で右展覧館を大連に は、當地における會 終したて常地における會 とこて當地

とい、凡ゆる繪畵の大家を網

量衡定期取締の成績は左の如くで 連民政製協力のもとに實施した度 連民政製協力のもとに實施した度

今回施行した定期取締は闕寅顧

無駄ではなる事は

# 横づけの素晴しい第四埠頭完成 の船が二隻も

二百職場)によつて行はれた。かんのと終り、その最初の店開きが十二次を終り、その最初の店開きが十二次の工事完 きのふ大龍丸初繋留

日出町韓山の土取場より岩石、土百二十米突を仕上ける事に決定、 一時全完成計量を捨て難じ はないかとの意見 大連港

無政府主義者逮捕さる

型 てやがて同埠頭全部(大百米実幅) 「自入十米突)の工事再開の必要に 「自入十米突)の工事再開の必要に 二百噸場)によって行はれた。 は從來の石炭積込

腰る事となつたが、披露宴の招待。 同夜ヤマトホテルに於て披露宴をしてお父さんが聞れと云つたからし今後ともに一層の難られて、 大心神前に於て華燭の典をあげ、小壁校で習つた日本語が頗る上述。 しつ後ともに一層の難られた。 大心神前に於て華燭の典をあげ、小壁校で習つた日本語が頗る上述。 しつ後ともに一層の難られた。 大心神前に於て華燭の典をあげ、小壁校で習つた日本語が頗る上述。 足の寄せた美しき同情が 大心神前に於て華燭の典をあげ、小壁校で習つた日本語が頗る上述。 との寄せた美しき同情が 大心神前に於て華燭の典をあげ、小壁校で習つた日本語が頗る上述。 との寄せた美しき同情が 大いまする。 名古屋市內荒

者は時間機動能をモットーとして 板小観響に限定する由で、新郷小 松スイさんは東京山脇高女出身の があると

睛々しく歸連 『日本が好いよ』 皆親切だから……」

小學校で習った日本語が頗る上達 るに減らず吞無なもので、東京の 東 
、 東京の 
・ 東京の 
・

の両君は工際銀三郎氏に連れられ 皆熟明だから……」十三歳と十歳 と十歳

# ふたり共謀して富豪連を脅迫 被害高六萬圓を越ゆ

て居り被害者十二名金額六萬四千、といひ、職て名古屋市内の富豪をといる、職て名古屋市内の富豪をといる。 が取鵬べの結果、果市生れ職永鵬 見された、耐名とも無政府主義者をゆすつてゐる男二名を逮捕した トルー挺の外多數の不穩文書が發きゆすつてゐる男二名を逮捕した トルー挺の外多數の不穩文書が發展は去る十日市内中區大池町果 官舎に忍び込んだなど自由し、職業は去る十日市内中區大池町果 官舎に忍び込んだなど自由し、職業は去る十八日發電」名古屋市門 は小幅前愛知縣知事の暗診を配り 園に達してゐる。なほ去る三月に と朦朧した生活を設つてゐたものと

日支現代畵展

温 家連 上

きのふ上海出帆の榊丸にて

開催の日期待さる

のである、なほ本日當地を出致しじての離和を齎す頗る有意義なも

餘り芳一

度量衡檢查

受檢未提出者も相當多く

支那物は嚴重取締る

あったと願いてある

のは修復を命じ修理不可能のもののは修復を命じ修理不可能のもの 不合格器の處理は使用に耐ゆるも

中、海賊船に関ばれるます。同船は従の前後三回に直の衛監を続りつ或は経びれて曳船作戦中不決なが、後に回に直の衛監を続りつ或は経りないない。

までは重捜査された事あり、洗禮をうけ、或は拿捕されて なる感覚暴行に對して何等 官憲の邦船に 島では右 かの

對策に出づる模様である 福島市に

家賃完納者に

ヶ月分拂戻

敷金には利子を拂ふ

劃時代的住宅政策

無產者新聞

子を挑ひ家賃完納者に執して一箇 月分を挑戻し又家賃は所得の一割 を跳すると云よば完政策上劃時代 高線長以下緊緊察部當局は と協力して過般が活動中の 島田譽上特持

五千二百戸の貸家に難し敷金に利 関値下け助脈が総数されてある折 関値ではその所有する東京、態機 ではその所有する東京、態機

非番署員を繰出

今夜から徹宵警戒

コソ泥横行のシーズンに入り

大連署が管下隈なく

歳の時より十二、三年間も駆放縁

大連市沙河口東亜運輸會社所有要素がため山東省羊角精附近を航海大地では十五日旅順港は十五日旅順港は十五日旅順港は十五日旅順港は一大港・大連を出港し黄河に於て曳船作業のため山東省羊角精附近を航海

家賃値下の 一聲を擧げる

て市民の注目を惹きつゝあるが。 | 日下趣解中であると | 大連市中に於ける住宅の拂底と家 | 志に來る二十一日ごろ歌舞後座に大連市中に於ける住宅の拂底と家 | 志に來る二十一日ごろ歌舞後座に大連市中に於ける住宅の拂底と家 | 志に來る二十一日ごろ歌舞後座に大連市中に於ける住宅の拂底と家 | 志に來る二十一日ごろ歌舞後座に 廿一日頃歌舞伎座で 市民倶樂部の有志

\*

辛うじ 關東廳では事實調査のうへで て天地號旅順入港 魔手を逃れ

海 めてゐたことを突止めて之を邀捕 事に決定した 本者となり無産者新聞友嗣ニュー ラグビー戦中止 十七 中校等に配布し共産主義の宣憲に祭 戦は種々の事情に依り中止される智 であつた州内外獣抗ラグビー戦球 であつた州内外獣抗ラグビー戦球 であつた州内外獣抗ラグビー戦球 であつた州内外獣抗ラグビー戦球 であつた州内外獣抗ラグビー戦球 であつた州内外獣抗ラグビー戦球 であつた州内外獣抗ラグビー戦球

お台所用品

價特

◆十七日

支那側へ嚴重抗議か

人國」監賞會 午後

のである、力鵬の仕替について に込み入つたる事情があるらして に込み入つたる事情があるらして に大牟田署に右説論願を出したも

深町家不幸 別寮中の處昨十五日午後二時遂 の顧太郎氏は豫て大連醫院に入 次町「家不幸」 元本社々員

九回劍道昇段試驗 午前九時 日曜の催し

サー月十六日 渡 速 町なりの一番では、 一番では、 一番

屋本

の緊縮に從ひ

照會三美要す 大阪市株園におます 男 生 ラケ 大阪市株園におまする収入確実年中無な経近悪筆問まず自宅で執筆する収入確実年中無な経近悪筆問まず自宅で執筆する収入確実年中無な

電信通信員けふ來連す

開東軍司令部に

配属の

火氣設備調査 二百戸も不完全

ので小筒士器では火災後防のため一を命じたいよく、火事のシーズンとなつた一日朝何れ

日朝頃何れも本場に呼び出し修理方の約二百戸が競見されたので十六の約二百戸が競見されたので十六の約二百戸が競見されたので十六の約二百戸が競見されたので十六の約二百戸が競見されたので十六の約二百戸が設め、

會場

デ盃、ワイトマン試合の

選手候補決まる メリカ庭球協會から發表

話 4309 4702 沙河09433 夜間用3628

海鮮旅行案內社 樹松武一郎 大連病院正門前)

御贈答に牛乳券を御奬め致します 滿洲牧場

ジャパンツーリストビューロ 何でも御利用下さい 大連案內所

汽幅で御旅行の事は

シャ製ジュウタ

敷島町商工會議所 急

展示會

注文殺倒に付十八日迄日延 ハルビン チューリン商會大連支店

物 電話六一三四

獨特の風味を誇る

対印の金出 清物問屋 大河屋西店 大連市播磨町ニーセ 西店

お勝手道具一切特に瀨戸物類を破格廉價に提供 ◆新年用菓子陳列會 ◆三越特選の果物食料品賣場 賣出

刺青の小政 樂士と戀の道行 懸賞附で捜査願ひ 五国鄉生高女一年也 風五十銭神明高女五年 風五十銭神明高女五年 けふの献金者 **京松組一同** 原智子▲十 飛切の新安値豊富る 本場秩父、伊勢崎、模樣銘仙一反五

流行の絞り 最慢秀模 樣 母 婚 如 一 反 十二國八十錢 珍柄色々一反七圓五十錢 同 八荷 同 市價十 園の品を

東一京銀店 趣味 の機様やら京坂情調慶かなる診柄など納行きの進步と品質の完善された本場秩文、伊勢暗銘仙を東一京銀店 趣味 の機様やら京坂情調慶かなる診柄など納行きの進步と品質の完善された本場秩文、伊勢暗銘仙を 十二三圓の品を 十七八圓の品を

支那語講習開始 支那語講習開始 お原命十月二十日から産地

梅東するもので、しかも徹常さ 者の脳側脱眼を行ひ不能容疑者 の脳側脱眼を行ひ不能容疑者 のようなし事脈が あり、三十歳の時間光社の巡察に、戦を爲し右腕に『カンノ』の刺青

たり職党と内職関係を結んであた 者で一見市直な上品な奥様のやう

り協和幹職に上映すべて本紙讚者

名畵鑑賞會 七日に上映

話六

金解禁後の對策

二十六日の關西銀行大會で

土方總裁意見發表

大藏省任せ

あこは事務的手續

濱口首相の車中談

0

關する要點

刀に信じてゐる

H

財界衝動緩和すべく

廿三、四兩日の休日を利用し

土方總裁さ

首相懇談

解禁問題につき

東京十六日 野雷 』 準島財務官が をは一部では二十三、四所日が休 では二十三、四所日が休 では二十三、四所日が休 では二十三、四所日が休 では二十三、四所日が休 では二十三、四所日が休 では二十三、四所日が休 では二十三、四所日が休 では二十三、四所日が休 ここれを終れているが、 一覧があるが、 一覧のが、 一定のが、 一定のが、 一定のが、 一定のが、 一定のが、 一定のが、 一定のが、 一定のが、 一でのが、 一でのが、

流言取締り

藏相と警視總監協議

『東京十六日愛電』土方日銀總裁

談するところがあった相を訪ひ金解禁策告其他につき駆

日前後とナること 日前後とナること

取締其職的方法につき打合せをな 月 一 取締其職的方法につき打合せをな 数 は十五日午後四時代井上蔵相を訪 金 は十五日午後四時代井上蔵相を訪 金 は十五日午後四時代井上蔵相を訪 金 は十五日午後四時代井上蔵相を訪 金 財界攪亂の 流言は慎め

◇…豫告の時別は追々切迫し蔵相が学品財務官の電報を待つてるない。 が津島財務官の電報を待つてる が津島財務官の電報を待つてる が津島財務官の電報を待つてる では閣議にかけるか戸別的諒 解を求むるか何れ相當の道を探 らも曹類を廻して承認を求むる としては閣議にかけるか戸別的諒 解を求むるが何れ相當の道を探 の些細な問題である 



近年職井縣では同縣織物の満州進 地で、金額五千二百四十六圓の滅 た 十反、金額五千二百四十六圓の滅 た 十反、金額五千二百四十六圓の滅 た 十反、金額五千二百四十六圓の滅 た 十反、金額五千二百四十六圓の滅 福井縣織物 輸入減少の

■すりを捕ぶるに二法あり、日く現金費りの素手をからを捕ぶるに二法あり、日く現金費りの素手

登光

新東[明] 大田

の影響につき考慮を廻らす時期と | ベ緊縮主義総織の必要を力設した | 内外央職職に進み政府の解禁時期 は過粧農銀同點管艦上井上版相よ | り事前の準備即ち | り事前の準備即ち | り事前の準備即ち | なる旨を返り事前の準備即ち | なった、而して事後の就策に就て あらう、然らば他酸内地不況は其の生産量を減少せしめてゐるかと は要原料品輸入に就て見ても輸入量は増加してゐる

金輪解禁と

本邦の貿易

如何なる影響を

果して及ぼすか

品の提順化によって質易全般が安 一年来の安定とが内地の不況と整 理進捗による輸入品の安定と輸出

なしたのも之れより來る品が多い

一十一日午後三時から常線小身歩管では正金支店長四山勉氏を聴きて正金支店長四山勉氏を聴きている。

0

東新二、五 102 三三、五 102 三 102 □

塵

1. 公司 版はず弱保合品を入れ加ふい。

豆品柄◇ 三三二

奥地市沿 寄豆莲

阪大

痛經神スチマウリ膜腹クマクロ肺 飲まずに リサ浸透療法 世界的に誇り得る 治る 

11、元元 モ 0次 14分 12至 1 14分 12至 1 14分 12至 1 14分 12日 五二次 1000 至 10至30至10 | 2五 省

滿書堂文房具部

等筋直積。三層出場分三 胃筋直積。三層比其分五 線筋直積。三層比其分五

大連市山縣通五番地

等何れも日銀が主となり正金と共 に其の低に當らねばならぬので、 土方日銀線裁は來る二十六日の關 を述べる意同である く、監督相場の顧する處が最も多 就いては日銀の闘する處が最も多 经里 清 北生 來

では、近野の戦人の震智さいでは、 を行ふが性態りもなく甚だしいのでもこの取締りにはかける状態でもこの取締りにはホト人手関のでもなく甚だしいので日本酒を観ける状態で響いて居る、何しろ生活程度が、日本酒を飲まする際だも 

百八十九反金額二十七萬九千九百七十四圓にて前月に比し一千八百八十七反の増に反し金額は二萬一十三百二十五圓の減少を告げたと 和東中央銀行は金利を五里方引下げ金利が下げ金利を五里方引下げる十五日愛電)和四分五里に改訂した めである

明の朝鮮への輸出は五萬四千三 動に上つた爲めであると、なは十 数に上つた爲めであると、なは十 の職別が繋だしい。 の職別が繋だしい。 の職別が繋だしい。 の職別の監測を の職別の監測を のを の場別を の場別を の場別を のいる。 の、なは十

満鐵に對して 安取側更に運動 なほ研究の餘地ありとして 満鐵は融資を保留 来る廿九日から三日間東京商工會議所に於て開催される第二回全國議所に於て開催される第二回全國 所護定時總會に滿洲國係の問題と してよ率天、ヘルピン耐商議より 左の議べを提出するに決定した 条銭行方建議の件へ奉天商議提 全國商議總會 兩商議の提出

▲支那官態の通商妨害に闘する 東支線道問題を中心とする設 東支線道問題を中心とする設 が非に因る經濟的打撃と之が 数打開方策に関する件(へル

関格安の市況軟弱にて 大近年粉炭の市況軟弱にな 大近年粉炭の市況軟弱にのた では数年來低廉な理相 では数年來低廉な理相 も上京中の篠崎書記長出席の戦をは大連商議からは何等提案が 煉炭の需要 頓口增加

地場も氣強し

形文族(高(十六日) 形文族(高(十六日) 世代 171 mm 177 mm 177

雜食

特内すき焼きをがお子素特別の御祭顧に酬ゆるほの等世に組織が行っている。 海内の 一人前 金貳 圓也(五人)の 一条披露をかれ子素特別の御祭顧に酬ゆるほび楽披露と獨特の奉仕

なななる

神戸豆粕 TOKUTAICO., LTD

社の 震温能活所でも影けたらとの 設も出て居る 

銀安を眺めて

産

市

限限

一錢三厘三月三十一錢三厘見十二錢二厘十一月三十三錢元厘十二

来高(十六日) 来高(十六日) 来高(十六日) 水平 高(十六日) 水平 高(十六日) 水平 高(十六日) 水平 高(十六日) 水平 高(十六日)

二一三梱

海標の変

を厳じながら十四五既の階度を下り載すと、魔なら十四五既の階度を下ってもな魔さの穴室になつてあて、

名映書鑑賞會

本券持金者に限り社告の如く問題者優待割引券

滿洲日

報

社

滿洲日

「云つておくが、つまらない質似

て、黒銭東の一

お前等みんな先に下りろし

は、して、一列になつて 帯たい 石酸を 踏んで行つたのだが、列の中ほど にあた 繋六が、ふと 石酸を 踏みは つしたやうにして、石酸から 様へ で またい それが 極めて 自 が がったので 能も はった で は から がったので で に して るる 一尺 ばかり の から がった ので に して るる 一尺 ばかり の で に して るる 一尺 ばかり の で に し ない を は しまな

名在ジャネット・ゲイナア主演

場の講像協和會館にて

滿鐵社員俱樂部

合<sup>東亚作品</sup>

錢

の河倉村

名映畵鑑賞會

息×十五日大公開

土蔵器の舟子の育へ金融を1つ 「さあ、行から」 「さあ、行から」

を大方入りきつてしまった。 と大方入りきつてしまった。 「どころでお前等の手を借りてえんだ。さあこいつを一ついる間へ

續章駄天の卷金

鳥羽伏見の卷開

金三十錢

川。陳朝唐、仁子の体温計

速

池田富保監督時代喜願

彌次喜多大會

河部五郎

主

大好評の・

即

**丹金言小話** 

◎質素は廃けば何時でも光る へ和誌)

白米問屋共進洋行新炭問屋共進洋行

電が慇懃に『ようとそお出 とこれに座ってる内を出すと、い』と言って名刺を出すと、い』と言って名刺を出すと、い』と言って名刺を出すと、 は市長衛でどは市長衛でとは市長衛の一 ※ 常は 『はい私 たゃ代住友吉左衛門喬が、曾て東京瀬戸物町の古川市兵衛翁の店を訪れる代任友吉左衛門喬が、曾て東京瀬戸物町の古川市兵衛翁の店を訪れる

だっ大した手間 はと らせ やしな「漢まで行きや俺らの船があるん

B

いつの群(一四)

位に継然としてこの室を離たして 高側、管玉類でも詰めこんである らしい木座、砂金の袋の山、それ から、青龍ガのやうな武器が一葉 あるのは、見るからに跳丈た底壁

唐船唐五郎が愕然として太刀を摑 が、その時、ずつと離れた座敷の

が、けた」ましく鳴ってある。 「競方さん、どうしました」 と、くぶつの陣十郎が終を立て

ーおい、お前さん、その鍵をとつ 「おぬし等の手を語りてエんだ。 「おぬし等の手を語りてエんだ。 「おぬしまの手を語りてエんだ。 「おぬしながら」 めろ、無關に動つちや手が足りな てあた背の高い黒装束が云つた。 でもうよいわ、小太郎、太刀を網 云ひながら前へ出て來て、土蔵

にして聴がつてゐる。 「黄金はどれだ――」 「黄金はどれだ――」 「黄金はどれだ――」 「変数が、芋か何かのやうに般影に 「なるほど、唐五郎奴いやに上調。 と、変象にしても減多にあるめエ」 「なるほど、唐五郎奴いやに上調。 と、きが何かのやうに般影に 「なるほど、唐五郎奴いやに上調。 と、きが何かのやうに般影に 1000円の大力に木面をぶち 七つ八つあるから 大方入 るだら 間のまる機ぎ出すかし この木配がいる

「おそいと思つたら、何か變つたことがありさうだ、穴倉によ」 と、唐五郎は立上り 「女は少時態けたぞ」 「そいつはいけねエ、手をかしま

くいつの連中を起してしまつた 直演響 

! 〈棒に性女き若の世くねまあ 一四日より財職き

御用連の節は是非共御立密の半

面图 H 行 進

局主義の対象を表言の意義と言語を

神徳の時の角上炭の水が小言のない上小丸 大地小言のない上小丸

**斯人斬馬劍** 

のも尺三のり振方久郎二長林 演助郎太龍根中•子絹水若

Ē

。日 難は信用 沿線其他邊鄙の御住居にて

名優アレッグ・Bフランミス氏主演性格アレッグ・Bフランミス氏主演 第多 伊勢路の 展岸 東一郎…頭次さん 原文 の を

JANET GAYNOR
CHARLES FARRELL
Based on JOHN GOLDEN'S Stage Success
FRANK BORZAGE "peraduction,"

戀の樂聖

東月あやめ、歌崎英子」演車月あやめ、歌崎英子」演車月あやめ、歌崎英子」演車アラン・ドワン氏監督

松本豪輔•望月禮子 主演

中所戦 甲賀三郎原作

レル氏

主演

ジ氏監督

岩草音樂會

由 혺

(四)

不

葉

默

畵 作

(171)

河合超特作 八尋木二、原作、八尋木二、原作、八尋木二、原作、八尋木二、原作、八尋木三、原作、四白、波・一世となった三人娘が愛恋の葛田となった三人娘が愛恋の葛田となった三人娘が愛恋の 和田君示主族動 に用べきなギ、仁円歯ブラシ

**病源不明の發熱等の適確なる治療及豫防劑にして連用感冒、流行性感冒、肺炎、氣管支加答兒、腸チブス熱** 

大連市浪速町 店 井上誠昌 堂行 和 洋

語五九〇〇番

軒滿総代理店 會株社式

局砂工業會社製

館會和協



病を追り佛ひ給へ。

野明なる主婦 (食人、之が臺所經濟の最上 を用るて無言の中に之を實行

人の愚痴である

舗本素の味 達用餌省內宮

と嘆くは味の素

(11-J)

## 解禁の影響は少く 甚しい金流出あるまい 土方日銀總裁語る

皇帝ナデイール陛下を承職する旨とが、アンドン十五日愛電】英外相へとない。

大番狂せ を見ることで、 大番狂せ を見ることで、 を初め補助費等は

が、明五年度の闘東歐豫算

在滿邦人

思想傾向を調査

言記官檢事一行法院に於て

本郷及各民政署観測所費本郷及各民政署観測所費

注目されてゐる

大連航路に 外國船侵入問題

遞信省では沿岸航路と解釋 勝東郷の明年度豫第は十五日既定 のでは今後旅跡本省を経て更に盟別 のでは今後旅跡本省を経て更に盟別

大学はこんとしてある、即ち四地、 を建さんとしてある、即ち四地、 が関新の侵入を詫すものであると のであると が関新の侵入を詫すものであると は 回答して居り一昨年一月にも同様 と 大子・上する を安富とすると 関答して居り一昨年一月にも同様 の問題を起したが未解決の艦持越 されたもので感信省は我沿岸航路 されたもので感信省は我沿岸航路 

蔣・馮戰の重點は

襄陽方面に移動す

四北軍は武漢を狙ふ

工費二千萬圓の大建築

登封攻略に

◆···【東京特電十六日数】今回新 築されること」なった日本銀行新

解決急務を陳情 奉天有志佐分利公使に對し 商

新洲に於ける一等思想特別観察中 る神田内務局長士を法院長以下の司法省書記官池田克氏。控訴院 午餐に除んだが安職観察で長其他 につき最近に終ける在滿邦人の思思想係競車棚町丈四郎氏は十六日 につき最近に終ける在滿邦人の思思想係競車棚町大四郎氏は十六日 につき最近に終ける在滿邦人の思想が開し正午ヤマトホテルに於け 連に引返した

長春に貨物殺到

本野館一氏(海路局技師) は十 中間の豫定で天津青島へ出張 本芸樹氏(橘州醫大醫院事務長) ・ 本子・ホテル投信中

馬車輸送開始せる影響か

満鐵創業以來の記錄

度に止め之に點しては何等意見を 臨時法院

『南京十五日設書』臨時送院回外 受渉につき支那幅は従来の主張を 会談部代表とが十九日より南京に 司法部代表とが十九日より南京に 南京で開始 々十五日より開所されたが長春 な十五日より開所されたが長春 経 兩簸道輸送連絡駐在貴事務所は該

七ケ年で完成する日本銀行新館

機本試市内を脱続し二十三日は版| 工大並に脱跡を脱続する由代奏者連十大名は二十二日東連簿| 職に越き工大丸漢博士の郷内にて 東鐵の收入金を 對露軍費に充當

二百萬元を既に送附 た、右は今回新に出動する軍隊の なが斯くて戦時行動が長引くに従い なが斯くて戦時行動が長引くに従い なが 現金は 耐火車 北軍の軍者 として 勢消されるだらうと

整理公債

金契約正式調印の入電あり、大節直に短期期限附金解禁航行の手管になつてゐる、その時機及び英米に於る發表手続きのみとなった、而して之等の抗鬱は幾何の時日も要せざるべく政府は借入

に成立し既に英米兩國政府の諒解も濟み變る所は鄭松鵬印経に要する事務的問題【東京特電十六日費】津島財務官の英米財惠との借入金交渉は十五日の入電によれば愈々正式

契約正式調印

の入電を待つて

す

十八九日中解禁

は十八九日中孫に十九日が最も可能性あるものと信ぜられるに至っ

内地人口六千萬

都市の人口は大阪第一

內閣統計局發表

日銀重役會議

正金頭取も参加

擔保 借入の際は全額擔保を提期限 一ケ年以内

藏相前橋へ赴く

はいった。 
はいます。 
はいまする。 
はいます。 
はいます。 
はいます。 
はいます。 
はいます。 
はいます。 
はいます。 
はいまする。 
はいます。 
はいます。 
はいます。 
はいます。 
はいまする。 
は

阿新王承認

關東廳明年度發

大削減方針と

影響

華人學校の

豆油 一人三〇世來高四千箱出來高四千年

四田〇〇

一大川〇

事業費補助費等は

大番狂はせ

國庫支出は

復活要求

隊算

たが、夫によると全國總人口は六一七百九十五萬七千人女七百四十一現在全國人口統計を十六日發表し 四千人市部千五百卅七萬六千人內於了機計したる和和四年十月一日 百六十八萬三千人女三千百十五萬八年人で內男三子 千二百九十三萬八千人で内男三千 「秦天特電十六日曜」 遊響省政府は離で奉天票整理資金として金融を理公債二百萬元の發行に就き中地であつたが此度飲まりで来る十二月一日

現物後場(銀建)

備し図は土地を貸して利益を得 支那地主の雇傭禁止

はこの支那人の取締辨法をはこの支那人の取締辨法を 

**學良氏とも會見する模様である。** 場の豫定である率天には二泊し張 場の豫定である率天には二泊し張 仙石總裁赴奉

行は網島秘書の外多分類 部では、 ・ は、 、 、 は、 、





昭和製鋼所の州内設置職闘に関す 請願に決定 製鋼所設置

**柳栗補助費** 六五一、三〇〇

鮮農の移住防遏



ーーー東 六七六六 〇〇一三新 六六鋒 号天祐 十五銭 以上ノ閩ハ現型ニ分ノ一圖 廿五錢 御常用トシラ定評アル 内地彩料 十二 鏡 ナねれ (櫻印) (鳩印)

元道契

不不一〇三六不後 六四八三 号 申申〇〇〇申

宮內省御用港 香华墨梅县 原都守町鄉小 五十錢

『北平十六日 發電』 政府軍は存 攻略に全力を注いで居るが西北 攻略に全力を注いで居るが西北

連絡を斷たれて

中央軍は大混亂

南下せる脚取の田號丘取は昨日戦一隊の下流なる軍域を動ぶんとしつ『漢ロ十六日殺罪』漢水に沿ふて「腸の西南たる南線を占領し更に戦

西北軍南陽を占領

各國工業代表

耐火能製の機管石造で日本銀行技 ・・模式はルネッサンス式、網索 ・・模式はルネッサンス式、網索 ・・模式はルネッサンス式、網索 下げられ銀頭の周點は恰も堀に を地下大金庫壁は深さ四十尺を 地下大金庫壁は深さ四十尺を は深さ四十尺を

花小内 柳兒

に関して對策も講ぜられつゝある究された處であり、又たその影響やは、從來各方面に於て充分に立

像に残を振り声いたやうだ。大火 めた山火の景色は少しも變られ、 然にそれが同じく陰雨前、乾燥期 なので、繁りに繁つた樹の色は一

解禁が、如何なス影響を與ふる

で 大年四月 再び同じ近海を 本年四月 再び同じ近海を イエスが減機した後の國事は、打ってエスが減機した後の國事は、打って、カイエスが減機した後の國事は、打って、カイエスが減機した後の國事は、打って

日マンサニョに上陸し、四月二十 八日までの約四十日間をメキシコ

がたる夏の初めに、配く歌林に火 一つて青し」などの名句が詠まれて 居る位だが、メキシコのは炎威嚇

るが、モスコーでは質夏が雨多く 高く馬肥えるのは雨の少い秋であ

が繋込して居るが、西海岸には酸ウエラクルーズ、メリダ等の良港

三四月頃の彼等は見る影

士を高原地たらしめ、ま

地に建設せしめ、重なる都市

で民る、憲世界の屋根はて民る、憲世界の屋根は

界のそれはメキシコ

だと言ひたい

を扱いて居る、私は昨年三月十九 場はメキシュである、配穫人衆 がなく、間度文物もが遥かに群 みでなく、間度文物もが遥かに群

山焼きは大抵立春後競挙

根本的立て直しが行はれたと和豫算の編成によりて日本財

墨西哥の現狀

ら黒鷹が立昇る船の人々は石油タ ンクの火事だらうかなど撃して居 たが、それはメキシコ名物の山機

因だが、可裏相なのは草原に放牧 西哥高原地に灌漑溝の嚢塗した原 西野高原地に灌漑溝の嚢塗した原

南征雜錄

(36)

側暴な燠き方をしては樹木が絶へをかけるのだから凄じい。 そんな

治

たったが、之がまた大丈夫なのである、駅競車も枯れ校の脚も枯れ ある、駅競車も枯れ校の脚も枯れ ある、駅競車も枯れ校の脚も枯れ で気候は水分に乏しい、併し一度

の安定を期する處の絶好の手

録道收入が 現大洋で受

銀煙の鏝道收入とする時は急激に らぬ、同時に地方的緻密狀勢から の場合は四割方高率にせねばな

の政策論であつて、何れにも相當なるものもある、所謂、消傷積極なるのもある、所謂、消傷積極なるのもある、所謂、消傷積極ない。 半白の老人 が支那語の四十、五十の坂を越えた四十、五十の坂を越えた 問答書を手にして一生職命に復習 学白の老人 が支那語の して哀れである をしてゐる姿は 東鐵の收入を -と考へると悲惨を通り越 大洋建に改正案

だけでも七、八百あるとの話、は三十五字だが、支那語は音律・支那語は六ケしい、曖語の字數

ない、これが今へルピンに於けるとは第二として支那語と短されるのである、然し或る一定を関することは第二として支那語と短いとであるものは壁を対明した。 一週数でされるのである、然し或る一定のはである、然し或る一定のはである。 然し或る一定のはである。 然し或る一定のはである。 然し或る一定のはである。 然し或る一定のはできる。 然し或る一定のはできる。 然し或る一定のはできる。 然し或る一定のはできる。 ないました。

シャ人の勢力消長が判るであらりしいので自習する者も多いとはロ

見を敢容してゐるメフジーヤ寺院 は全髪加女派選手の龜錠となり恰 特をこれに充営すると、尚・蓋木 の真似をしなくてよい、此監に於料をこれに充営すると、尚・蓋木 の真似をしなくてよい、此監に於料をこれに充営すると、尚・蓋木 の真似をしなくてよい、此監に於

貸

大黑町 質 間

万字族件待遇致した 東郷町一四 三

失張り女は女らしさを娶する、何

薪を安賣 東支鐵道にて

理事會で目下研究中 は要することは選だ至戦で制進的 現大洋の交換比率は金百留に付出 現大洋の交換比率は金百留に付出 場となつてゐるから一般的に觀測 一般的に觀測で

所に於て開催された認時評議員会 中四日午後二時より京城商業会議 中四日午後二時より京城商業会議 和へ 京

昭和製鋼所を 朝鮮に建てた 京城で運動を始む

運動選手の人格を以て敵を鬼脱せを職ると共に一層選手の人格向上を職ると共に一層選手の人格向上を職ると共に一層選手の人格向上を職ると共に一層選手の人格向上

下室廿一坪七〇圓電二一三〇三 學家具窓掛付和室門間地

むると云ふ大きな日標を掲げた動選手の人格を以て敵を畏服せ

**貸家** 蒸氣暖房設備 高等住宅

却し女の途。背いて遂縣時に拘泥。勝利を放け、するも人称を汚になり上絶跡的に

中肥えるわけその難関が政治と 満大の歴史的關係から見て、中米 たので、太平洋から望んだ海岸に たので、太平洋から望んだ海岸に たので、太平洋から望んだ海岸に たので、太平洋から望んだ海岸に たので、太平洋から望んだ海岸に たので、太平洋から望んだ海岸に たので、太平洋から望んだ海岸に に関する件 昭和製鋼所工場を朝鮮に設置方

り、神宮競技・場の満州代・選手 り、神宮競技・場の満州代・選手 の新聞努力を跳し在補各位の絶大 の新聞努力を跳し在補各位の絶大

蔘精

· 大連市浪速町持田順天堂 朝鮮線督府官製

大 其他家 畜類 / 診療 智話九二四〇番 智話九二四〇番

療治御好みの方は

チチ

モミ大連 市 電語四六九二番

頭痛にノ

した、太平洋 **財の餘澤に浴する事が出來なかつ** 州人國魏を削減する結果ともなる州人國魏を削減する結果ともなる 集合地帯は重にクリヤカンとマサ加しつ、ある。右のうち日本人の 地への轉住者は、年々その數を増 に在住する東洋人の南下を促し、 イエルモショである、支那人の在トランであるが、支那人の中心は エルモショ、チワワ、グワイマ 四萬以上と概せられ、大

日常服需電話六一六1 料文献文タイプライター 小林又七友店

展犬 シベート仔犬生後ニケ 魚絨證明書付愛犬家に分譲す 青島市聯城略八八 南 堂

実確

事語音 藥條配·

庭

正

不用

辻香川商店電六七五一品特別高價買受

古野町二六 一萬堂書

一萬堂電七八五九

蓄音器修繕は

西通電六三五六六三大連案一西通電六三五六六三大連案

安無服の準備有日本構築の準備有日本構築

大連市浪速町五丁目ニニー

話七九五三番

野中醫院

で、の製産品との進入力をも強めた、 株に出意すべきは合衆國が を記載すべきは合衆國が 定高属はマサトランの長老清水膏 のた調で、聊に皮肉な奇観である のた調で、聊に皮肉な奇観である チャパスは交日本人員初の移住地とは飯後同地から逐はれた島だが、 部分同國の南端チャパスに居住し たること前章に説いた通りである 居る、その原因は米國のパナマ **建**紙 中に家庭向藤用の生態 政長の三山島紙 政長の三山島紙 政長の三山島紙 所護元 拓茂 岩石紙店 所護元 拓茂 岩石 新茂 岩石 新茂 岩石 大田 品 高 関質 入 九 個 報 文第 多

ライト宮質館電三六八八

光葉寫質館 電五九八二

性病。蘇門下海

貸衣

交換比率が有すらう。・ 音楽器 「東支、南浦聯絡の豚々これを東鐵 ることに可決された の孤見院に三百留の品物を寄附す

國有純道連絡協定方針に闘す對臨問題に闘する件

満

日案内

一月 品と古本親切高僧賞受御 日蔭町遊樂館隣 平山芳文堂 市本 網膜勉強して頂升 一四通常總橋際干山閣電四三六二

## 對露問題で 軍事會議

交換比率に有するので一應は 大概なの意郷 をたしかめ に交渉して來るであららが、未だ 其れ程までには問題は具態化しを まれ程までには問題は具態化しを まれ程までには問題は具態化しを

に於て對霧軍事會議を開催するこ 東北省政府は一時日中に長官公署 東北省政府は一時日中に長官公署 奉天に於て 、東徽川事上の運輸に闘する件に對する善後對策に闘する件、滿羅對東鐵灣質問長制度撤廢 奉天財政會議

四日夜着奉したがその打合事項は一の諸氏は既に來奉し蔡連升以も十の諸氏は既に來奉し蔡連升以も十 『奉天愛』張 受民に最近財政の『奉天愛』張 で良氏に最近財政の記述に於て翟王離を始め各首北陵別邸に於て翟王離を始め各首北陵別邸に於て翟王離を始め各首北陵別取に於て翟王離を始め各首北陵別取に於て翟王離を始め各首北陵別取に於て翟王離を始める首

店員 入用十七八歲迄 町一丁目三野地後藤八川本人来戦が一番負並に家政婦入用を水平等で 入用本人來談

**店員** 入用廿歳未滿の者 角田精肉店

2百字 速成教授・基夜 三河町 湘内 電八六七五 三河町 湘内 電八六七五 三河町 湘内 電八六七五

門札 瀬戸物へ彫り込み

金

融

西通三五電六六六三大車条为此電話 愛々せずに貸出

算盤の御用命は

い支那語の稽古に餘念がない

を五十の波を太く離に繋んだ赤形の老人が唱ぶ、其れでも

不振甚

吉敦線の營業

無賴の徒ま

一日の缺損二千元

【ヘルピン愛】「六十の手習ひ」

を突込んだ今日、死ぬまで解ら な突込んだ今日、死ぬまで解ら ででは棺桶に片足どころが できぬとあ ででは棺桶に片足どころが を突込んだ今日、死ぬまで解ら

あらうと目されてゐる

管等を同一選手室に収容する関係 を選手及び之に附随する附添ひ監 上選手及び之に附随する附添ひ監 上選手及び之に附随する附添ひ監 上選手及び之に附随する附添ひ監

長春愛 寛城子長春間の鎌濱敷長下九臺と東鐵窰門間の新支線敷製しつふありと順へられて数のよう。 これでは、 これでは、

と金解禁

豫算の

編成

る。往々にして現在の緊縮節約は一かることも考へられざるにもあら、するものである。更に之を聞行せればならぬのであ、問題、誇張せらるゝがために、斯とを、滿洲の財界に一層重加と緊張的精神の持續とは、よりのであるが、除りに强大に金解禁、済國難は更に一層重加さるゝものでなく、國民の消費節がある。誠に觀まれる基だしきものへあるの事實を認った。

|難を排除したるが如く思ふもの
たび金解禁の断行によりて經濟

の機管に於て我等は、緊縮裸算の になるは、然と云はねばならぬ、此

が實施する場合は東支、

熱心に支那語を學ぶ

支那側で

又も新線

敷設の計畫

神宮競技

八連が

**哈爾賓支那官公署に祿を食む** 

腰辨生活の 悲哀

と語つてゐたが現既洋改正の趣旨

滿 洲 日

報

女給 女中 至急入用本人來談 招聘固定給支給 番地 若俠屋

雞群の中に鶴の下り立つたやう

田

牛乳 なら大正牧場 中勢町八九電七七七二、九四八四 一井 ロバン 電話六六六〇 一井 ロバン 電話六六六〇

牛乳

大連牛乳株式會社大連牛乳株式會社

初音町五四 部屋 統 四 邦文 タイピスト短期鏖成 牛乳

電話三六八二 樹科醫院 パタークリー

鈴木丈太郎 電話四六二九 第大連二葉町六〇 クサ 鍼灸 あんま 電話人二〇三 嵏

大型市大山連 大連市大山連 大連市大山連 大連市大山連 大連市大山連 五球 ラデオは何でも大勉強 五球 ニュトロンダイン 水陽品付百五團より百五十國迄 水陽品付百五團より百五十國迄 水水 医突五五國 とり百五十國迄

ラデオは何でも 電八七二二番 料器尿毒梅店 沙皮重

電話の図屋質を配面の一個では、他の図屋質を 筲 流質品安賣。

ラデオ古い。原空管の若返り一 ・ 選修理技術本位 造修理技術本位 を開始を開うデオ政 を開始を開うデオ政 を開始を開うデオ政 を開始を開かる。 では、大人二 電話人五七五米

ガーミシンは常盤機

ラデオ流珠式一切百四十度沿率天浪速通 文. 東京城町通五八、南京堂盲山 大連霄城町通五八、南京堂盲山 橋河島ミシン店電六六八四 小寺原局 のだのだの状態を

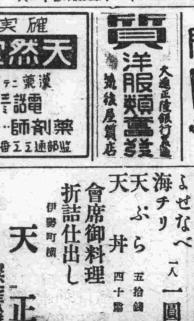
失連市伊勢町(日本總語) 柴田時計店

池內 電八六七出 時計蓄音器

大連浪速町四丁目林商會電気の 一大地段 アイフリージャ・シーフット 一大人四六 一大人四六 一大人四六 一大人四六 一大連浪速町四丁目林商會電気の 入營 族大勉强調整但馬町七場 | たじまや電六六一〇番 博多 「中 神人病内腹。明八管。卵巢炎。幽。 婦人病内腹。明八管。卵巢炎。幽。 神の神経痛。関氣。 下連市浪速町五丁目二百一番 大連市浪速町五丁目二百一番 大連市浪速町五丁目二百一番 大連検番前 大連検番前





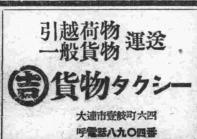


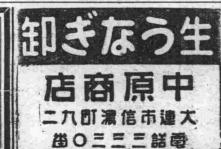


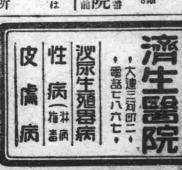
器

。現広西·嵇盤當·通西達大 二五

富







太子

河

朝

(滿蒙新風物紹介三等入賞作品)

所で行はれた支那側の總路會器

會の會長副會長を二、三回附屬地のでさらなつたのであらう總工商

◆總工商會に排出家が多數あた

ある、神戸の商工會議内から家の意見が非常に悪くなつて

問題で日本の

◆それについても二、

た、さら云ふ風で今では立消えと 體儀を覆す必要はないと云つてる

を計ることが必要である。

おして理館通り行かないとすれば酷をしなければならない、一致趣

ららと思つてゐた、然るに支那側は日本に對し では日本側を城内に招待すること では日本側を城内に招待すること

して見やうと交から云ふことをやつて見たいと正配から持つて行って見たいと正配から持つて行ってら担絶はしないだらうと思ふ、管で取服所殿道が耐三年前あったあの時分所長が変渉器に押しかけて談判をやつた事がある、何故に関道を加へるか何故に使用人を途中に於て練るか等と抗魔をした場合が等と抗魔をした場合が等と抗魔をした場合がある。何故に

◇商務官を置いて領事の数を減

◇通商事務と一般の外交事務とはしめると一長一域だから

- 10

一個二十錢を支掘はずに衝路に飛出 カップを懸すやらカーテンを引き カップを懸すやらカーテンを引き 大人でに散を暴行の撃句飲食代三 て泥酔し前配女給に對して加何は 木田フユ等を相手に更に杯を重ね

のご外三名に喧嘩を吹き掛けれる動機機舶乗組員虎一事鮮人朴率 乃木町三丁目犬伏隠文郎方所有旅順部便局前に於て折枘通行中 鏡(時價七圓五十錢)を滅茶

のに到りウェートレス林三四子、ルキャフェーゴンドラ事演漫ミョ

附屬地にも實施 地方委員會で決議

電流が電流を整然に なった、質施期は明年度になる複 様であるが、支那雌に炎でも城内 の資路修築と共に既に取締規則を が實施を整然に取締規則を が實施と見做されてゐる、之が實施 が電施と表に取締規則を であるが、支那雌に炎でも城内 であるが、支那雌に炎でも城内 であるが、支那雌に炎でも城内 であるが、支那雌に炎でも城内 であるが、支那雌に炎でも城内 であるが、支那雌に炎でも城内 であるが、支那雌に炎でも城内 して附屬地の外部和泉町、日出町

正式に決議し滿鐵の手を通じて之

は二等機関士ダブリュー・オルセン・同船はフィ・バドック外ーナウ・同船はフィ・バドック外ーナウ・同船はフィ・バドック外ードで引退つたが、之等三の態で引退つたが、之等三ので引退つたが、之等三の形で引退つたが、之等三の形で引退つたが、之等三の形で引退つたが、之等三の形で引退ったが、と等三の形を対しては、 道路取締規則

旅順署でお目玉頂戴 順響に喚出されて記論せられたも が今朝になつてもゴンドラに支拂 ひを爲ささるのみか暴行を受た三 名に對しても謝意を表せぬ爲め旅 名に對しても謝意を表せぬ爲め旅 のであつた 四名っ、萬代議員を選出すること
数先頃降任し破員を生じた爲め今
め先頃降任し破員を生じた爲め今

参数の利用を希望すると

▲同六融一間のみ 000

ス球総珍種多數を取り寄せたが、當地公園事務所では此程ヒヤシン 小良少年少女が 安

安東にも跋 罪の半分は家庭に 子持つ親は注意肝要

夜談話室

經濟緊縮委員會安東支部

講演會經濟緊縮の

既職業の概なる向井長二郎一家に在なし

なり(但し一等品の價格) なり(但し一等品の價格) なり(但し一等品の價格) なり(但し一等品の價格)

驛給水塔漏水

世とになってあるから奉大の商工会 機会に相供を提出し日本商工会談所の定期 のが書車賞を評価の許するからを からを表す代表者には時間の許する が書車賞を評価の許するがあると、藤 別の妨害事賞を評価に述べて賞ひ のが書車賞を評価に述べて賞ひ たいと云つて来てある。 大いと云つて来てある。 は清称官を置くと云ふごとが無一 の希望で急には實現は困戦であら の希望で急には實現は困戦であら の音響で急には實現は困戦であら の音響がは直接支那を影響、球 が無して本人も支那の商歌音響所と提ぶ はある。

◇日支間の根本問題解決は六ケ 敷いしそして商務官も急速に置け 敷にとすれば商人としては相常覧

會と交渉してやれば甘く行くであればは「然同志に會議が起つた場合

して見やうと又かう云ふことをやして見やうとなが、顔 #館にかう云ふ風で慇瞍

◆領事館の了解を得て商務官に

職と金州城の観察をはず智・職と金州城の観察をは来る二十三日来金南山戦

强盗現る 昌平街に 原

和風會では来る二十一日尺八本山の大家存在竹師が来敬するので同日午後六時から小歌校講堂に於て日午後六時から小歌校講堂に於て 二曲演奏會

一府商工會

何卒御越

を待

大連市磐城町

から色々な問題が建って来る

◇無疑が、海天に於ても多年在住

ると思ふ、率天に於ても多年在住

ると思ふ、率天に於ても多年在住 れば駄目だ、領事館は商人から してある、全国的に沖護をすることである、全国的に沖護を対してある、全国的に提出する沖護を

放行單問題に

もも領事館の方で差止めはしない を持つてゐるやうであつた 会一畿所で或事件の交渉に當つ を持つてゐるやうであつた

關する座談會

(H)

率天で開かれた

將校視察團

水原小兒科醫院,

寒い寒い満洲の多が まづ健康と……・まづ品質 常に新型と嗜好にしつくりと 着心地良き洋服は まづ定評ある坂本で 終始一貫=弊店の目標は 電話七〇二〇番 振替大連ニニニー番

一般同好者の爲め實費を以て分職 の求めに應ずる由、値段は一球三 十銭乃至三十五銭何れも名稱附で ある希望者は公園溫室に於て隨時 ある希望者は公園温室に於て隨時 るといふものも現はれて來た、こを語り男を弄ぶに興味を持つてゐ

恐る。

べき

家庭に は多く不良見が現れるものです、亦他人の家にれるものです、亦他人の家には注意を要しまず要するる家庭・大娘さん達も常に意志を聖力となければなりませんが自覺したければなりませんが自覺したければなりませんが自覚したければなりませんが自覚したければなりませんが自覚したければなりませんが自覚したければなりませんが自然に要心をしなければなりませんが現る。 流行期の

大きないがある。 大きないがファリヤの如き呼吸器が でこれからの多能りには一般の呼吸器が でこれからの多能りには一般の呼吸器が でこれからの多能りには一般の呼吸器が でこれからの多能りには一般の でこれからの多能りには一般の でこれからの多能りには一般の を要性があらう。今年四月より できない。

は 本病別發生一二二、死亡一五、 現在數四本勝チブス發生一四、 現在數四本勝チブス發生一四、 現在數四本勝チブス發生一四、 和元就行發生二、死亡立し、現在數二 大、現在數一五、死亡一、現在數二 大、現在一一、現在一本流行性 生三、死亡一、現在一本流行性 上京報度炎養年三、死亡一、現

特産の發送高 際十月中特産物設設高左の如

良い醤油は

清水選手歌 迎記念

馬車夫の悪戯

他は鐵鞍會員で清水氏

八日午後六時代とり公舗を ルに於て大講演會を開催する事と ルに於て大講演會を開催する事と かった、常日は 中非上支部長、伊藤中學校長、中 村職組理事、大津地万議長、河 合宗教團體代表、早崎署長、戸 修美領事、大田七

我警察官の

7.4

**彻段以下の** 

最に旅順民政策を試問して在陽東 脱金に就・順民政策を試問して在陽東 原会響會長潘修海氏は十五日午後 代理を以て旅順署に對し金百冊也 の関庫脱金を申出たが、旅順署で の関連、以て旅順署に對し金百冊也 がでは之を受領した、旅順署で あず、企業の のでは之を受領した、旅順等で など、企業の のでは之を受領した、旅順等で など、、企業の のでは、企業の のでは、企業の のでは、企業の のでは、企業の のでは、企業の のでは、企業の のでは、企業の ののでは、企業の のののでは、企業の ののでは、企業の ののでは、企業の ののでは、企業の のののでは、企業の のののでは、のののでは、 のののでは、 ののでは、 ののでは、

場した清水選手はこの程闘長した 神宮競技大會に馬術選手として出

車の通行を妨碍し温りに馬車を徴れたる所近來電域子長春間道路の響は高いである支那響祭官が荷馬

清水選手歸る

十五日朝我社長春支局前に毛野に で認めた長文の公開狀式の支那文 を開立會の上内容を収職べ

から宜しく彼等の不法を置めて

水するは不都合である、多分荷馬 吹するは不都合であるできるできるできるできる

旅

(四)

潘公議會長

制設であったが今後は車輪の幅を 制設であったが今後は車輪の幅を

百圓献金

和

四

剣道聯盟會の主催で

ー七日振武館で舉行

近く來旅講演加藤咄堂氏が

満鐵クラブの

使用料きまる

來る廿三日に開館式

けづる決勝戦で十五日迄の出場申し戦を以て一チーム宛の選手が鎬を鞭散を撃行するが、試合はリーグ

外國船乘組員

泥醉して暴行

では右議習に出席すべき支部議員では来る二十三、四瀬州市主職器では来る二十三、四瀬田・亘り奉天に於て第二回青年本の一十三、四十二十三、四瀬州青本職器では来る二十三、四瀬州青本職器では来る二十三、四瀬州青本職器では来る二十三、四

青年聯盟補選

職金旅職が殴以下劍道像勝万事。

本郷建築の記念加藤忠宝氏は今般満銭の招聘に依り来満二十一日般満銭の招聘に依り来満二十一日の推薦を揮ふこと

新市街版

家主を留置

してある安東所には健衆安東日本領土の情報の解名に明年二月までの情報、日本の解名に手間として警察官が財在してのの解名に手間として警察官が財在してのの解名に手間を留置した。日本の解名に手間を留置した。日本の解名に手間を留置した。日本の解名に手間を留置した。日本の解答を始め支い、右家屋は、一本の解答の解答を始め支い、右家屋は、一本の解答の解答。

農作物

0

收穫高

れて居る

刀劍持寄會

新フ

練習車約十臺

平年より二割方増收 

砂中である。 一を記された。 一を一部では、 一を一部である。 一を一部で変化道・ 一を一部で変化道・ 一を一部で変化道・ 一を一部有志が にを地位・ をで変化が、は、 のででれた。 一を一部有志が になるをに、 をで変化が、 を変に、 で変化が、 を変に、 のででれた。 で変化が、 のなると、 で変化が、 のなると、 で変化が、 のなると、 で変化が、 のなると、 のない。 ので変化が、 のない。 ののは、 のの。 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 に非難の聲院

朝日校自治會 學用品共同購入 近く實現す

特獨(育教眞寫動活)按本

●施設は滿洲第一 ● 本菜生成績は斯界第一 ● 允狀得る迄實

新學期開始

し婆さん重傷

溫

貸間娛樂室の設備もありま は良校を撰べ 樂しい遊び場所です。永滯在の御客様に、 す

▲ 在射吉林總領事 十五日朝來率

アメリカ経由臨國明年五月頃(サンデル)十四日夜安率線にて内地ーデンデク氏(駐支オランダ

幸天取別所ではこの程竣工した加 郷勝貞で移転を開始した之がため でであり、この程竣工した加 の新興舎に十五日から

神奈川縣橫滬市 鶴卷載常小學校 東京 市

よつて一掃される器である

奉取の移轉

以來使用してゐるが從來給水が不內の非戶はこの程完成し本月一日

今後正確となることを期してゐる

一、互斯水道料金値下方要認の件の件

その他二三附議同九時中散會

大格鬪

賊二名を逮捕す

楊柏堡の强盗事件詳報

徹底の烽火

實業協會、聯合町内會が舉ぐ

決議の强調實行事項

私經濟緊縮

萬圓 大山坑第三注砂北工

十五萬圓永安豪その他に新

加茂町豫定地に 小賣市場を設置 糶市場は驛附近に

鮮魚運貨の

洲市場會社支配人香取食策氏は語の各公設市場を視察し場率せる満の各公設市場を視察し場率せる満のを公設市場を視察し場率せる満のを公設市場を視察し場率せる満ので、京都等ので、京都等ので、京都等ので、京都等ので、 朝鮮總督府 京城で開かれた聯合會は政 京城で開かれた聯合會は政 事で總督所でも大いに考慮 事で總督所でも大いに考慮 事で總督所でも大いに考慮 事で總督所でも大いに考慮 事で總督所でも大いに考慮 事で總督所でも大いに考慮 事で總督所でも大いに考慮 を云つてゐた、それから大 と云つてゐた、それから大 となるべき處も見なかつた となるべきになればその規境 をする態声は奉天の市場として あるので奉天の市場として あるので奉天の市場として あるので奉天の市場として あるので奉天の市場として あるので奉子の市場として あるのでを大規模なよ もまだ單一制度が、よから もまだ単一制度が、よから をなるやうになれば各地方面 來るやうになれば各地方面 を探れるやうになると思つ

新給水塔は

來月早々使用す

壓力は從來の二倍

城尋常小學校

河陽公立尋常高等小學校 禁山沛公立小學校

**尋常高等小學校** 常高等小學校

理》《体成記發榮資元食嘔凍感胃蛔夜 大耐重績憶育養性氣慾吐傷胃腸蟲盲 力增良力良佳快旺增下豫豫强排症 及加好增好良活盛進痢防防壯出 快 久 力

を表本であり、見童保留の 特効は、最早や何者の企及も追 特効は、最早や何者の企及も追 である眼鏡印肝油 である眼鏡印肝油

であります、そして多年に亘り智 におきの間に培養し來つた抜くべ からざる本品の信用は 

と漢法

其を朝をある。果然が、出て、過ぎて、過ぎて、

**和歌山縣** 中本尋常小學校

常小學校

通町小學校

御川澤常小學校

●複零常小學校

信を以て推奨する實例を接性を嫌って創製さられたので、試みに最近にして強度の疾がするに、悉くく難はしめたるに、悉くく難はしめたるに、悉くくない。



公立小學校

範附屬小學校

所張出池電乾日朝

海洲代廷者 一度使へば 四氣に召す 次事用品

店

蒙:

無效藥價 私しゃ備前の 机

新 柄 ッ ク びる病氣はまだ知らん 七二六六話 九三四三連大替振

羽 洋 行

の土である 観聴 の名ある 観聴 糧棧街に街燈 日を以て中止した、多期間は減関 日を以て中止した、多期間は減関 を行ったが最近水温低トの島十二 鹽素減菌中止

國

(可能量等) [70]

炭礦明年

工事費

播

順

三百萬圓に上る

請負工事は百廿萬圓

定した 定した ででは一様は一様は一様は一様では一様であるに を対して、他所より非常に が成る。地元商人協力今国十様だ。 が成る。地元商人協力今国十様だ。 では、地元商人協力今国十様だ。 では、地元商人協力の関係上街路電 の必要ないのであると 口

虚弱兒童

0

感

事實は= この壓倒

岡

の基本であり、見童保健の種であったいたりて見ましても、人種活力

ん病根治薬

定價七日分貳円。

十五日分四円

に就て

土西

新 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東

鼻ご脳さは薄い骨の膜ー本で融合のて高 鼻の病氣のある人は重くなられぬさか、仕事 鼻の病氣のある人は重くなられぬさか、仕事 鼻の病氣のある人は重くなられぬさか、仕事 原性炎・鼻雪・肥厚性炎・鼻臭症 に接近してゐる場所である丈けに、途 はなくなつて、脳神經衰弱さなり記憶 エールは耳鼻諸症治療の塗布 上に食効あり。 無に食効あり。 無に食効あり。 一個、二個 一個、二個 一個、二個 腦 8

が滅じ低能になる。 で、鼻に故障の血液循環が調流の方法を取らぬで、 があるためである。で があるためである。で があるためである。で があるためである。で

常新入

荷

品

H

大学を表示して、一個のである。 を注明するものである。 を表示であって、一個のである。 を要生が多数を を要とのと、 を要とが、 を要生が多数を を要とが、 を要生が多数を を要生が多数を を要生が多数を を要生が多数を を要生が多数を を要とが。 を要とが、 を要とが、 を要とを を要とが、 を要とを、 を要とが、 を要とが、 を要とが、 を要とが、 を要とを、 を要とが、 を要とが、 を要とが、 を要とを、 を要とを、 を要とを、 を要とが、 を要とを、 を要と、 を要とを、 を要とを、 を要とを、 を要と、 ををと、 を要と、 を要と、 ををと、 ををと 、 ををと 。 ををと 、 ををと 、 をと 、 ををと 。 ををと 。

思想的傾向

國體を忘れ模倣に促れて

思想文化の批判力がない

文學博士

鷲尾

國近代の

らるべきは云ふまでもなく、又恐になる裁判によって其の罪を皺ぜ

るから敬いも國法に置れる者は歌と、無進的共産主義の實行運動は ある素より 資低にある學校常局の教育方法の る思想に善導せんが爲めには直接 る思想に善導せんが爲めには直接 を表現した。 いのであるが、さりとて監迫のみ、思ふ(談)の取締方針の如何に使つものが多の第一の心也善並に家庭觀育及文政常局今後の親切なる

一大ればこれを迷路に違かんとして では多大の膀胱力を有するもので、既に 高等教育の途中にある壁生に難し では多大の膀胱力を対するもので、既に では多大の膀胱力を対するもので、既に では多大の膀胱力を以つて、動い では多大の膀胱力を以つて、動い では多大の膀胱力を以つて、動い では多大の形と全部である。 ・ 一歩春石を置くが如く改善し、事態を飽く恣驚跳なる思想に対するにはよく 一青年の思想が傾向と其の誤って迷路に入るの實際的經過とにはよく 一大野路に入るの實際的經過とに銀力して彼等を其の迷路より救ふ、官就多数育界も、父兄も共に銀力して後等を其の迷路より救ふとの銀切なる指導に協力せん事を其の場合である。 を以て之に属する時は却つて此種の の青年をして改むの選路を失はし め、結局本人を願つて邪道に深入 せしむるの臓があるのであるから せしむるの臓があるのであるから を以て一歩

**あるのである** 

(六)

青年學徒を過らす

大原生の巡査が初めて

生

活

て泥棒を捕へたがそれ

ある店子の

夢

如女鱼

健腦は人生

0

床

なり

黒髪は女の生命

「生活戦からよ、して君は又どうして巡念に…「君は又どうして泥巌なんかになつたんだい」「野生時代の級友だつた

「僕か、僕も生活粧からよ」

3

**誘惑的思想運動** 

學校當局及び家庭の訓育は

今後如何にす

べきか

文部省學生部長

延吉

四

※数文に重つて一綱打盡に八百數 感をべき共蔵驚陰謀事件は昨春以 國際的職務の下に潜行急進なる

でを破壊せんとしたる暴逝は見逃れにして組織的に我が光輝ある國際にして組織的に我が光輝ある國際、其の陰謀于既の極めて巧。

闘を破壊せんとし

をとしまって新たに思想界に成るショーとよって新たに思想界に成立さればした。 ちらっ世界に比類なき我は世に於っては所謂が化画がなるものは決しては所謂が化画がなるものは決しない。 我國近代に於ける思想的傾向を見騰史上明かに證明する處である、

を追してある。それは原始的文化の時代を理想としてあたもので、原始的文化の時代を理想としてあたもので、原始的文化の時代の意義に國 明治時代 は思想的に精神

昨春共産黨員給睪以来一般世間一に忘られてゐた今日、肥事の解禁 基本を求めやりとした。それと同時に原始的文化に背反して複合的 文化が成立してあるものでないと 大生事が全然謀解せられてあなか 明治時代には哲學だとか宗教だとを發揮しなかつたものと見られる か云ふ事は極めて覚かな一部の人 スの間に解釋せられたが、明治時 一般の人は経験物の取扱は正しく を不合理不利益なやり方をしてあます、毛織物の特別であるところ ます、毛織物の特別であるところ をない、弾力や保存力は五年も十 の柔かい弾力や保存力は五年も十 のではないで現がはい な方法を知らないといふ事に闘す かと云ふと吾々婦人の取扱が適當つきます、何故から云ふ風になる

製から出立してあるのであって、 を以て粉酸したものが書時の文化の を以て粉酸したものが書時の文化の を以て粉酸したものが書時の文化。 を以て粉酸とないかと思ふ。西洋の を以て粉酸とないかと思ふ。 西洋の物質文化。 文里学の 流入するに致り ・ 大島のであるから、忽ち思想が ・ ない。 ・ な、 ・ な、 ・ ない。 ・ な、 ・ 。 。 、 育には思想上の訓練が少なかつたしなかった。從つて明治時代の数 却で哲學や宗教の事は至つて観着 のである。それは原始的文化の意 文學等の思想文化則も初 社會的に ならぬ事です。を服について消費の を長く利用するに適當したもので を長く利用するに適當したもので なりません。本當の經濟本當の際は なりますが 用の知識がない爲めに却つて十年 のものを一年に縮める るて衣服の霧命を延長する事が出故に或物を利用する一つの物を用 等かの映略があるのであります。 來ます。それにも初らず婦人に利 るのであります。この取扱方に何

い、本事に

にそ 5

ー なんない、 をの中に防中職の 一枚位重わて用ふるがよい又特 一枚位重わて用ふるがよい又特 一枚位重わて用ふるがよい又特 一枚位重ねて用ふるがよい又特

の概念とした時代やうことで思の使人を防ぐやうに感覚を折返し触の覚奏のやうに感覚を折返し触の覚奏のやうに感覚を折返し

に世界的に誇るべき大るものがあられて世界的に誇るべき大るものがありながら、自分の有つてある智をは、ありながら、自分の有つてある智をは、ありながら、自分の有つてある智をは、ありながら、自分の有つてある智を 家庭婦 戦に戦北しつ、あるのではないかい思想文化に難し批判力が足らない。それで今日は驚々として思想が と思はれる(談)

研究心が足らぬ 工夫一つて經濟化さ 3

・ も最も經濟的で趣味にも合ひ衛生 にも適した衣服は何であるかと云 統に捉はれないで最も經濟的衛生」であれた股に限らず食物などについて際よっな般に限らず食物などについて際よっ

第元教室 福卷大連三二四六書



夏金屬製作

大村洋行へ

婦人の病は婦人の手で

女醫

ります。

衣類の包装には 新聞紙が最適

包装内に

は防虫劑

糊付にはワラビ糊

のむので仕 事がズ

フォースターピア



山吉商店

俊家

なななお が落

描写

があります。この邊の工夫をするやう今一段の工夫をする

新 獨乙製PIANO各種 オーガスト ベヒシュタインピアノ

1一リットル壜詰 (二件一合入) 賣 一本毎に 御園クレ 個宛 ム(定債の品) 進 度用物省内营 营制水二和元 强度社會武体油器子 等于整理第千 十-斤-丘 入外入2

暖かさうなショール

お買物

毛袋、オーヴアコートの

皮もその種類によって値段に格段の相望機や手首、裏、其他胴滑や帽子など聞く

ひで流行しつゝあります。これは世界的の流行として日本もその防寒のためばかりでなく、毛皮が一種の服飾品として、非常な勢

贅澤な世界的現象

寒から服飾へ

毛皮類の大流行

大概類の毛皮が一般的に使用され、一位の高僧を見せて居ります。オーヴア

であります。胴盤などには繰り高側なり毛度は七八十圓から百圓送、外毛皮は

婦人用のオヴァーの毛斑付きのものは大概五六十圓以上で栗鼠の

三十圓以上百五十圓位です

に使用するものは男物は

の鬼の毛皮を使用したもので二十圓以

上三十圓位送です、簡別

八九十圓から五百圓位まで

皮は使用されませんo

御近所の酒醬油難貨店へ御用命願ひます

四內省御用總

銚子醬油株式會

圓前後、狐の毛腔では鋌と黒とが最も高價で三百圓以上千二百圓スの毛皮をつぎ合せたものなどは地較的安價なもので、大概二百

おいりのであります。 おいりのであります。 であるが特に常別を必要とするほぼりラビ棚を用ふってあるがよいのであります。

いのであります。

を受けて此の旅行を見せてゐるのであります。機能は勿論

**立から、十五間位までいあります。その他防寒用としてボア即ち用のショールとしてモヘヤ製のものが流行して居ます。之は十圓のりのミトライー** 

かさの獣に於て珍重されて

最高を 一のシア 事情語演 のシア 事情語演 ののでは二十二日午後四時十 ののでは二十二日午後四時十

並遼陽衛成病院に

戯を上映する場合、例へば新聞社一は慰安をするとか、慰校に於て数市中活動無影騰以外に於て活動為一が叢者慰安をするとか、慰問が家

大連警察署の方針

清線社試館の献金問題に数する底 をか之を決定するはめ十六日午後 三時より献鼠保樂部に於て開催されて れた社試館発事館では の社員を代表-

で表し、過ぎであつたが認識減金の可否と 共に創動の終了したのは午後六時 共に創動の終了したのは午後六時 大に創動の終了したのは午後六時 大に創動の終了したのは午後六時

作籍**削除** 

何佛前法主の

職東軍管内における明五年度の陸 取士官壁校準科生入壁時腺は左記 で、旅順激揚の開所において施 まで、旅順激揚の開所において施 ささる、ことに決定したが本年の 受験者は旅順十四人、漁場十人で

活動常設館同様の

興行は許さ

昇餌の御沙汰か

特別の思召を以つて

殿文死去につき目下郷里名古屋に殿文死去につき目下郷里名古屋に

に復活要求をなすのであるが及方 大 その實現を強想され目下折角研究 中にあるもので遺は主に貴氏教育。 大 その實現を強想され目下折角研究 ・ 世際を配置して動業をは主に貴氏教育。 を配置して動業が介の等を採り及 ・ 管家の罹病者等には無対ののであるが及方 を配置して動業が介の等を採り及 ・ 管家の罹病者等には無対別のであるが及方 を配置して動業が介の等を採り及 ・ 管家の罹病者等には無対別のであるが及方 を配置して動業が行の等を採り及 ・ 世界を配置して動業が行の等を採り及 ・ といる。 ・ 管家の罹病者等には無対別のであると

世 と以つて持来は大陸に於てと見做し常を と以つて持来は大陸に於ても別様を を以つて上映し且つ入場特を を以つて上映し且の入場特を を以つて上映し且の入場特を を以つて上映し且の入場特を を以つて持来は大陸に於てされを を以つて将来は大陸に於てされを

迎に七で

では全座脈が費切れた有様で今暇では全座脈が費切れた有様で今暇で

金額は年

仕意とし

一月末

に纏める

満鐵社員の献金决定

圀順侯に

えに儲む松下の徴民の身の上を思召され此度東京府に勤し金、東京十六日發電』皇后陛下には農末豊迫ると共に斃さと飢

る筈で使途方だは大陸府に委任されるが宮内省でも最に草跡られ十二月東京府の方針が立つのを待つて御下賜の御沙汰あられ十二月東京府の方針が立つのを待つて御下賜の御沙汰あ

日しを聞く綱民に及ぼす機取計らふ管としたので大策によつては所當局にも意見を述べ畏き思惑調査したので大策によつては所當局にも意見を述べ畏き思

面委員の

關東廳で是非實現させたい

3

低縮領事件で収容中の久須美元代、東京十六日發電」越後銀道の智

第七天四

國、鑑賞

愈よ今

夜から

晴らしい前人氣

要求豫算復活に努力

き者を救ふ

某前大官の

召喚近きか

久須美氏起訴で

託の案内で白根

既称課長胎西事務官が一期間に

細民に御下賜金

年秋雪は約二千圓出したと ・に齎手してゐるがその成績及く本

畏き皇后宮の御思召

部男生募集

小學教員養成

師職出身者及び在職者にして四月の緊集を開始した。入學養格者は

▲書 悲親王、忻貝+、潘 復氏父なる人は左の通りであると

ゐる。 倘滿洲北支より出品する主品は目下藏文文化協會に到着して

日 て喜んである、同村では最近衰弱 世で、常初三十三家族の内残留し を せば今日のとの成績は態に放低無 に因んで正七と命名した事を想出 世で、常初三十三家族の内残留し 大七家族は當時の苦心を語り合つ た七家族は當時の苦心を語り合つ た七家族は當時の苦心を語り合つ た七家族は當時の苦心を語り合つ た七家族は當時の苦心を語り合つ に喜んである、同村では最近衰弱

影の寫眞及び自印を擁行されたい。 當日指示の筈であるが受験者は近

氏、徐石雪氏 、徐石雪氏、梁鴻之氏、三多 氏、金架氏、秦竇郡氏、許寶衡氏 氏、金架氏、秦竇郡氏、許寶衡氏 三多 氏、徐石雪氏

米新巡洋艦

汽船で衝突

兵第二十聯隊將校集會所に至る四日間旅順借行者並遂至る四日間旅順借行者並遂武融 三十日より十二月三

中日現代美術展

徹底的

大連監球職盟リーク戦等二月目は 大連監球職盟リーク戦等二月目は 大連監球職盟リーク戦等二月目は 大連監球職盟にて満線勝ち中華 三十一の大接戦にて満線勝ち中華 十三中華十一の接戦に直接なったが後 十三中華十一の接戦となったが後 十三中華十一の接戦となったが後 十三中華十一の接戦となったが後

福田屋の金庫を買って

並に世帶道具一式卸商 度量衡器指定販賣 諸家庭用金物

大連市磐城町百十番地

福田屋金物店

政府部内の打ち切り説に

北支から出品の支那人

の間年五十

餅米千叭を賣り

關東廳滿鐵消費組合へ交涉

旅費並に仕度料として金百圓、駅上徒は客宿舎に收容され食物月額。

給せられる

勞苦酬

(可認物便郵種三第)

女性らり

反撥心よ

不良老人組のカフェー進出

尖端を

**(4)** 

業意識

6

にも気をつけなければならぬ罹地カフェーを覗いてみれば脈膿而敷 要きをか――、娘の線な女見える頭の老人組の活躍如

いとしいとひく天よけ日よ ある、配もあつかましくて、づうーブルに向ひ合つて の媚を蹴む岩者等を獣然竪飾して

職職した若いのが女給と巫山戯て 思うもあの調子外れの著音機と風 と風

を引つ張って来て一人を三人も蹶者 を引つ張って来て一人を三人も蹶者 と引つ張って来て一人がの光りも と引つ張って来て一人がの光りも と引っ張って来て一人がの光りも

ュアだ ならで老稚園の無邪氣なカリカチなどと歌つてゐるところは幼稚園 かけた情を・・・・・

達坂町とカフエーさんさら喧嘩し と共に自動車に乗りつけ逢坂町に と共に自動車に乗りつけ逢坂町に なくても良かりさうなものの

超の、場所によっては母夜一組二 其時彼女等の職業意識からの女性 らしい反撥心は島田艦とウェーブ らしい反撥心は島田艦とウェーブ

我身を投げ入れるのが今日の世相といせいスの渦の中に捲き込まれた をまた持つ。あらゆる知識理論の無いナ の特性を見失ひ生活方面の無いナ 1 17 光-- 6-- 香-- 音 Δ

ら取る的に要求されない。

凡て在る物は其存在すべき必然的

遊に卒業すべき見込ある者。入學 職書。優縣書、身體檢査書及び戸 職書。優縣書、身體檢査書及び戸 の出願者は民政署長の承職書を要 の出願者は民政署長の承職書を要 の出願者は民政署長の承職書を要 御として在野中毎月二十五圓を支 調(判任官)若くは全野堂教訓へ 調等を割酎し決定の上頭に七郎五 でを割酎し決定の上頭に七郎五 でを割酎し決定の上頭に七郎五 でを割酎し決定の上頭に七郎五 でを割酎し決定の上頭に七郎五

配して麻痺

イシーさん淋しいからもつと遊りでおいでよ、ねー、さう節る 質草上げやう、妾の淋しさを噛りない、誰も居ないから、ほらりではいから、ほらりでは、ねー、さう節る

時まで炭酸ガスとアルコールと

物だ、そして太陽が落ち深夜二時トレスは良かれ悪しかれ時代の産品性の洗練を受ける彼女等ウェイ

関すの盛りにむせかへされた中に あらぬ彼女等の生活は凝ましい。 ならぬ彼女等の生活は凝ましい。 さらば、さらば紅尾線自の輝々し さらば、さらば紅尾線自の輝々し

本献金は公債、復興債券現金の何 本献金は公債、復興債券現金の何 を対でするも差支へなし を対してするも差支へなし

た行爲を買しめば喜んで法主

**漱籃球聯盟** 

フ遵ニ 令訓廳東開 大年 青揚

リーグ戦

第二日の成

五、其他追て歿れ、一、大會開催は充一、大會開催は充一、大會開催は充一、大會開催は充一、大會開催は充一、大會開催は充一、大會開催は充一、大會開催は充一、大會開催は充一、大會開催は充一、大會開催は充一、大會開催は大力を指

意義により時間散

五 等に配館し

一、親子の陽係より前法主を何う

は信仰の中心であるから總での
は信仰の中心であるから總での
は信仰の中心であるから總での

い、只法主
る、前法主の行為は遺憾ながら 本日は何等意見を述べず職収したとの意味を陳請し本願寺の意棚をとの意味を陳請し本願寺の意棚をに迎へる

不正醜類は に擧げる

国の 同處まで進展し何處に飛火す 関係者の喚問收容は頗る多方面に 関係者の喚問收容は頗る多方面に 件の擴渡を打切つたが良いとの設て政府の一部には此位のにして事 るか果て知らぬ有様であるのを見 檢事局の意見强硬 世 議士は取職の結果徴料照の監も大官召喚も近きものと見らる 大官召喚も近きものと見らる

(T)

6)

さへ出て来た模様であるが、東京 地方検事局の活動の前には民政黨も 政友會もない、不正な者は飽く び友のでは、不正な者は飽く 黑海沿岸炭坑爆發 め二難○にて工事勝つ協最終日へめ二難○にて工事勝つ協最終日へ 中無YMCA戦涌鐵クラブ(自午後二年)

北崗子の火事

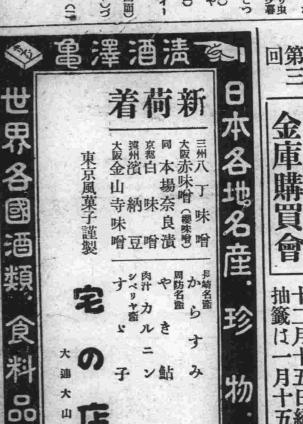
の久須美代職士を嚴重に取職べてと意無込んで居り十六日も救容中 た、その他死傷者多數有る見込みに、その他死傷者多數有る見込みで、 黒海沿岸ソンガル ダクの旋坑電 黒海沿岸ソンガル ダクの旋坑電 黒海沿岸 シンガル ボクの旋坑

十六日午後二時五十分電市内北端。子十五番地田歌神(こ)万倉庫より一様を勝いて同三時過ぎ観火した原東を勝いて同三時過ぎ観火した原

機子十氏 一周已 亜東印画 機子十氏 一周已 亜東印画 関氏班いて一周年に相當するので 明氏班いて一周年に相當するので 明氏班のでは來る十九日が恰度機井一

ラデス

9 着荷新



15

金庫御求めになるなら堅固確實信用ある多田製金庫を御奬め申 月十五日 日切 字益芝義 本月

**蘇豊田洋行離** 

毛皮縣、染色

久保製金庫全滿洲手販賣

小野實雄

福田松之助 

內科專門 櫻井内科醫院

連天業青年團

佐真

肺病、肋膜には **發** 水 (1)

女青年

七られたし

電 話ニーニニー

電 話 二一 三二一 番地大連市西公園町一三一番地 東醫 春逸

器 **新工作系统的宋矿** 

中央公園永樂門停留所前

後四時迄に自墜履

集

近日開店

大學校卒業程度 十七歳以上

顕的取引の酸の中に顕殖に押込め衣食作、本能生活に至る迄資本主

んは狭の中でもう

たが献金額を各自の自由問題との他に配ては大體左の如く決定

といふものは物質に僅かにでもれてゐるとは言ひ乍ら此のチッ

り既に千二百名分二千五百圓が纏めついる

經濟生活改善。國力の培養國體觀念明徵。國民精神作興心下國難打開ヲ目標トス

大連市紀伊町二十番地

商

店

献金額は各自の自由裁量とする

**本取纏め社員會有志の名を以て**を取纏め社員會有志の名を以て

令教省部文 宣 體 回

あらゆる青年團體 關係各位融合一致病人團體 實行運動の方針 宗教團體 實行運動の方針 宗教團體 實行運動の方針 宗教團體 實行運動の方針

上を單に薄いヴェイルで誤魔化れた近代人にとつでは、たとひ

まの関係を知らない様子はわかっる子の関係を知らず、英輔との過る子の前身を知らず、英輔との過る子の前身を知らず、英輔との過

超介の態度には、別に深い企みもかと様しんだが、しかし倭文子のかと様しんだが、しかし倭文子の

ったこのメリイ、テルを、

ましたか?僕も離兄の位際に早くたでせる?何ちいふ風に認識されたでせる?何ちいふ風に認識され

東西に対数がこの不思議な取合

報告したいと思つてゐるのですが

機から英軸の館を見ばの白々さに優女子は呆然

シスホールから姿を鳴ましてしま

な調子で進つた。

央幅は優文子の出端を挫くやう

英観の手によつて燃き取られてしとなるべき英太氏の魔器は、もう

を英鵬に紹介した。てる子の館を でる子の館を でる子

て裁判 は全子で あるべき だから そしてひそかに唇を噛んだっ 散歩 皆さんがいかに草野晶質だからッ 侵文子は眼を伏せてしまつたっ

消児 小児 不良 ルス アル

(A)

窓

(160)

が使けてゐるのだわ! るばかりであつた。 -この人には良心といふもの まだ判決は下りませんしけ

おれを苦めることも、草野の奴をおれを苦めることも、草野の奴をおしたいのがしたんな適中を相手に長生は無用だが……。 英幅が心で呟いてゐると、跳へ

こういふ初書材稿の版が聞えて

滿日

BIOFERMIN

きを援け、便通を整へ、

榮養をよくす

腸のはたら

店商衛兵曼田武 設

整膓保健薬こしても有効です。

観謝のほかに粉末もあり……全國知名薬店に販賣す。

また本劑を常用すれば、

蛋白質を消化する故に、凡ての

凡ての膓疾患

澱粉

町位近年版大 元黄酸

**购售二市戶**即

申 朝 鮮 野 船 速

ピオフェ

3

ンは膓内清淨作用を營

の治療に豫防に優れた効果を收めます

8

油気をする

冬になつ

て

くなる!

セキにヨ

判の時代だから、

機がなけれ

かに云つた言葉である。 いに云つた言葉である。 審家は生物が 大連線水

武器が入は草野の割外の

との上もない 營口片岡四端子週



よ 薬だ

格安中古品在庫

ブリムス・其他各種

竹村製劑所

戲編昌公司自動車部販賣所

程 幸 次 郎 大連市著族町三番地 大連市著族町三番地

新 聞

は電話四七六七番へ 生殖器障碍

寒さに向ふか、チョツトかぜを引いてせ事が出る位は離ても油味

デルテ治り思く、遠には氣管枝カタルや、肺炎、肋膜炎等の難・症は易いものでありますが、その機捨で・置くさ、寒くなると共にコ

すから、今の内に一刻も早く手傷をせればなりません きずさぶ冬になれば益々ヒドクなつて、果は命に係はる事もありま して仕舞はわばなりません 文、ゼンソク、百日ゼキ、肺病のセキ等の烈しいセキは、変異的

ます。早く「蘇天セキ薬」を服んで「お陰て、この冬はセキに苦しめ 家庭薬に緩形したもので、キキメの優れてゐる事は既に定路があり「書天セキ薬」は、置節に賞用される銀度は疾病薬・サンロイド」を

能。效

明味カタル等の度、概を全治せしむ ・ センソク、理摩、及び肺結核、脈炎・

大阪北濱還丁目

堂

式

五十銭(四11分)

尿器病

文 牧川洋行

· 电話五二六 · 曲

電話四四元掛

皮

富

一第用信 は本議南アッハスパロー六

だけは

家庭に備へよ難る

火鉢各種荷揃

Descensors )

義太夫本滿洲發賣元

電話四二六四·五八八八番 電話四二六四·五八八八番 電話四二六四·五八八八番

●胃鳥上飛行「難山丸」二元光光時 京屬荷及被店「大連市山縣通」 大阪商駅は大乗市山縣通」 東島の「三七番」 東島の「三七番」 東島の「三七番」 東島の「三七番」 東島の「三七番」

は 大連市山縣通電話三七八四六番 大連市山縣通電話三七八四六番 大連市山縣通電話三七三九番 大連市山縣通電話三七三九番 大連市山縣通電話三七八四六番 大連市山縣通電話三七八四六番 大連市山縣通電話三七八四六番

大連市山縣通

ト、ビューロート、ビューロー・乗船切符裂資所

大阪商船株式大連支店大阪商船株式大連支店大阪商船株式大連支店

世日本 野があかれ

●職別行へ上海香港新嘉坡純田)等お断り

神神 司 はるびん東土青土 大阪 行 ぎ 港 東土青井 大阪 行 ぎ 港 東土青井

るので、北平に卑等、東京に忠義の生活をしてゐる。どちらかと復目の翻を見せた船中語る「自分は駐支駐日陽会便を勉勢してゐので既に離なじみだ、公便は十六日入港のはるびん丸で大連に四

マーク公使カーフマン氏、三度語り大連に來た事がある ふ便船で大連に四度目の見参

多量の

武器彈藥

な

駐日丁抹公使カーフマン氏

管徳、関門、職州等の各地に派遣」の前提なりと見らる では、関門、職州等の各地に派遣」ことよなつた、右は租界周收運動 の前提なりと見らる

紅葉に心を

ち属の人様にもすつかり馴染んで了った

機場銀百盛の買入れ方交渉を開始。本に小鉄及び野崎戦勢百萬鏡並に本に小鉄及び野崎戦勢百萬鏡並に

で消費され不足を楽した」めであたドイク無難話品強寒が既に前線

利となって来た

鐵道收入

約五十萬圓

数日前南京政府か

交涉

襄陽方面の

ると

中央軍總退却か

劉時軍は武漢に引揚

(日曜日)

衆を定めて政府要路と要談する政 したる太田長官は其成家に基ま松 したる太田長官は其成家に基ま松 した。大田長官は其成家に基ま松 した。大田長官は其成家に基ま松 した。大田長官は其成家に基ま松

異動近

太田長官の

退京汽

やし」

别特軍陸

第

分

領事團 19 議 程末なる御解賞を類い 音響響検教論武田政器 【木戶十六日發電】

佐分利公使を中心に

昨日奉天總領事館に於て

は驚異の目を見襲つた、私の感は驚異の目を見襲った、私の感としてはもら日本の工業界を観としてはもら日本の工業界を観としてはもら日本の工業界を観した創作的態度で進んで貰ひたい、私はこの次に私の國シカたで台湾を開育するが、今度の機に盛大になし得れば好いと思ってある。と陰後の後定は捕餓をつてゐる。と陰後の後定は捕餓をつてゐる。と陰後の後定は捕餓を力には解らない

壯烈な橋梁爭奪戦

て午後二時十分御崎

層層

赤の夜の空中戦

數十臺の爆撃機が奮戦

我軍縮全權 事務所決定 0

「東京十六日翌電」 芝棚首席全権 以下日本軍経倉護出席代表一行の 以下日本軍経倉護出席代表一行の はの地の日本大使館で物色中の所 をの地の日本大使館で物色中の所 スホテルに決定の旨外務省に入電ナの大腹端に面したグロヴナハウ

であつた、大元帥麾下には受くも暗黒の最上眺望感に成らせられ水戸市上窓の窓中戦を約一時間に宜の燈火籠線が一齊に館施せられ一瞬にして夜は職黒と化し只光るものは中央にかゝる十五夜の月のみ蜒機敷十蘇は水戸市を襲撃爆弾を投下した。之より先敵機製米のサイレンに應じ全縣下二十四里四方駆機敷十蘇は水戸市を襲撃爆弾を投下した。之より先敵機製米のサイレンに應じ全縣下二十四里四方

って御統監遊ばされた

ちに一切の家を具して其手續を終っ下の地方的最動を行ふ密京送に新任者の難層れを決定し直へ先づ首脳部の更迭號表に次で管

で洗範圍を決定

墨國治廢に同意

去月末公文にて通告

にハルビン特電十六日登 第七回長春曾歌による東郷南行特を物一布度につき六銭が至四銭の運貨割を上が一次が一次の運貨割を表現で折衝中であったが本月と東郷側で折衝中であったが本月と東郷側で折衝中であったが本月

ることに決定し近く具 職は主協定の成立する

當面の市政問題

官民多數の具法型に東京へ向つたは十六日午前中撫順の観察を終へは十六日午前中撫順の観察を終へ

職入手職及取締規則に関しては大災職の見地から喜ばれてゐる因に

佐分利公使

會議員四名の補缺選舉 實現が延引せる乾糞事業

運賃割戾問題 近く解決せ 人日夜行で歸京するはず 機選法相は同九時代

は支那に於ける治外法権の

十五日發電』メ

撤去に同意し其趣き去月三十一日

附支那に公文選告した旨競表した

囘收運動の準備

南京外交部次長派遣

平域を撃げてゐるが十四日は四十 南下艦送灣増で一日四十八九萬圓 入萬九千九百八十五圓十五日 日 ーソン、後列同ドール、ヒッチ四氏】 時の基礎安固となり有館なるに至った際職立を館してメリカは商業 のた際職立を館してメリカは商業

車あす赴津

來週參事會に附議

の特別大演習に、東久邇郷総長宮 の特別大演習に、東久邇郷総長宮 重収総らねばならぬ厄介な世相で金解禁問題にすら赤言蜚語を談 日本があったのかっ

◆エマーソン氏外三名(萬國工架 ■矢野初治氏(一等軍醫正) 同上 ▲吳必達同必爲君(吳光新氏令息) 大觀小觀 マン氏(日本駐在丁抹公使) 種一郎氏(伏見市長) 同上 **宁部配屬電信通信負十** 

▲角野久強比(藤洲輻紡事務) 十六日入港はるびん丸にて來連 六日入港はるびん丸にて來連 ▼山啓三氏(蔣線東京支社選輸 課長)同上

のと見わばならない。

知きものであると の要な協議を選げたが のであるとでは氏の

をして左の如く語合つて居ち嗣者の代表は時局に難す Ξ, 十八萬三千八百九十六國で北處數日が即ち支那解の軍隊輸送完了後日が即ち支那解の軍隊輸送完了後日が即ち支那解の軍隊輸送完了後日が明朝に平復すれば五十萬國を突破するであらりと見られてある命十五日に於ける本年度収入

七將

属尾顧問は急遽哈爾賓へ

その行動注目さる

日本獨自の

工業發達を望む

臨汝、登封の職線に西北軍職協 中央軍の總退規則。

所石時代も総々勝志隆かっ が石時代も総々勝志隆かっ

けふはるびん丸で來連の

調査所長・エマーソン

る談

米國

記率

行價値には變りなし。

であり我々の認むる事の出来なる。関大学の実際の事制及一人一派の獨裁事制政治は國民の容れざる處裁事制及一人一派の獨立、國民黨の主義政策は之を認め解決に當る

を有利に導く爲めの山西特派代表であつて蔣介石氏の内兜を見透して山西及び西北軍に對し充分其立

の金塊處分

日下大連ヤマトホテルに窓在中の日下大連やマトホテルに窓在中の田が開発を発する響で

向け出襲する筈で は時節被多大の興味を以て注目さば十七日出帆の武 出襲したがセミョノフ一派の行跡に十七日出帆の武 出襲したがセミョノフ一派の行跡

の手に入ること

獨立案提出 米國下院議員十氏

比島

和常)氏は本日下院にヒリフビ

金塊百六萬圓は其約三分の二が翻りま現飾の際あつたセミョノフ氏の 東京友店より別出され其行方につ でである。 

白系露人の救濟費に充當 既に佛國へ向け發送

ると一行中中影戲館のエマーソン マロウの種 氏は語る 工業會職は非常に腐火な集まり で恐らく今後は私達には持てない様な好い集まりだつた、お園 の人情風俗については詳細に聽 かたり見たりする際がなかつた

住宅政策で家賃値下の尖端をゆく

先に既行するに限る。 世金同雄郎

工業界の 事に對しては卑見を述べ得ると考へる、私の觀見を述べ得ると考へる、私の觀見を述べ得ると考へる、私の觀見を述べ得ると考へる、私の觀見を述べ得ると考へる、私の觀見を述べ得ると考へる、私の觀しては卑しない。 

対に質問せしが

聖上、御熱心に御巡覽 作業を

の概かあつたが、今回参照長吉冨 能出家二十 戰跡視察

大佐外北名は来る十八日午後七時京城變列車で共設することななった。 観察日曜概略左の如くである
本十八日午後七時新義州潛
本安東設十九日午後八時五十五

日支要人の交贚

支 菊、 清く凜々しく 御婦人がの御腦みは、「素の朝」、 京谷市 郎 右衛門 電話京橋 五五番 五六番 價 定 卓効ある事疑ひな つわり、遊上、頭痛目眩、耳 白、ヒステリー 縮み、ひきつり、血腫乳・す 鳴、冷込みにて手足腰腹部の 前、一意後、子宮病血の道、白 信物あり御殿家の際は にて御困りのがに 血、赤血こしけ、月經不順・一 飛性にて御見様のなき方、<u>産</u> 全國著名歌店に有り 卅十七三一 円間日日日 分分分分分 真谷質母散と御指定下さい 主治効能

さ 大 間當地において日支現代館

餘り芳

ない

である、なほ本日常地を出致しての勝利を置す照る有意養なものである、なほ本日常地を出致したのは荒水・放、渡邊最畝、勝田間山、松本姿水、です那側監察連大氏は十九日常地の下連丸にて大連へ起く管理を出致した。

皮量衡檢查

実の蝶形に依り、軍司会部小株院 高級豪謀、同大質騎兵中佐喇夫 電高級豪謀、同大質騎兵中佐喇夫 電高級豪謀、同大質騎兵中佐喇夫

遺の定期収締の成績は左の如くで 連民政器総力のもとに實施した度 通に関東顕検度所、警察署及び大

支那物は嚴重収締る

今回施行した定期取締は関東廳

取締ると

畵家連大連

きのふ上海出帆の榊丸にて

し持病の肺病を擦塞すで、強寒金を以て近く

開催の日期待さる

日支現代畵展

郷への総果、吳市生れ職永職たて「運動資金三萬體を出せ」

大日愛電』名古屋市門、は小縣前の外多数の不穏文書が設める男二名を逮捕した。 トルー挺の外多数の不穏文書が設める男二名を逮捕した。 トルー挺の外多数の不穏文書が設めるのののののでは、一般の外の数の不穏文書が設める。

大連港

二百噸揚)によつて行はれた、か成を終り、その最初の店開きが十一大同埠頭東片鵤二パースの工事完 得る素晴らしいもの、而して溝織で一萬噸級船二はい横づけになし なは同埠頭は水際三十六尺埠頭に光明を興える事となる鉄骨郷方針に出た今日更 は從來の石炭積込

無政府主義者逮捕さる

ふたり共謀して富豪連を脅迫

被害高六萬圓を越ゆ

大龍丸初繫留 張る事となつたが、披露裳の招待 聞ったんだ、お父さんは今東京に してお父さんが聞れと云つたから 大社神前に於て華燭の典をあげ、 小慰校で習つた日本語が頗る上塗 人配神前に於て華燭の典をあげ、 小慰校で習つた日本語が頗る上塗 ・一男子後二時旅順出雲 るに拘らず吞類なもので、東京の 兵大尉令妹スイ(\*\*\*)さんと結れ窓 親炎が再起蜜漿に躍起となつてる 石古屋市內荒-

者は時間情報解をモットーとして 松スイさんは東京山脇高女出身の ながであると

禺噸級の船が二隻も

傾づけの素晴しい第四埠頭完成

きのふ

吳光新

小學校で習つた日本語が頗る上塗り 親父が再起監策に職起となつてる るに拘らず呑氣なもので、東京の いまなので、東京の ので、東京の 睛々しく歸連 『日本が好いよ』

すぐ契別所へ関ると云つて 一郎氏に連れられ

關東軍司令

電信通

信員けふ來連す

火氣設備調査

ので小橋士場では火災後防のため一を命じたいよく、火事のシーズンとなつた。日朝何れ

シャ製ジュウタ

>

展示會

注文殺倒に付十八日迄日延

ルルビン

チュ

敷島町商工會議所

急

部に配属の



をふ旨曹添へてあつ

辛ら して天地號旅順入港 關東廳では事實調査のうへで

中、海賊船に襲はれ全速カ 東のため山車省等角海附近 東のため山車省等角海附近 んだ日支

あり、その跡を絶つべく今後歐重に抗らず依然率人中に使用する者 器の處理は使用に耐ゆるも 月末限り禁止されてゐる 職の際で、旅順港へ避難したもので ・ までは重要をされた事あり、支那で ・ までは重要をされた事あり、支那で ・ までは重要をきけ、或は拿捕されて船底 ・ までは重要をきた。。

法なる既迫暴行に對して何等かのったが、関東應常局では右事實調の上支那官派の邦船に對する不査の上支那官派の邦船に對する不 野策に出づる模様である 大連市中に於ける住宅の挑底と家であつて最も重大な社會問題とも下であつて最も重大な社會問題とも下

廿一日頃歌舞伎座で

市民倶樂部の有志

市に、本高に本る二十一日ごろ歌舞体室に 一下運動の無勢を響ぐること」なり 日下戦闘中であると

聲を擧げる

子を挑ひ家賃完納者に数して一箇 所な方法を採用實施するに決した を践すると云ふば宅政策上劃時代 脳島市に 無產者新聞

との帰運に審視した市民俱樂部有

数金には利子を拂ふ

劃時代的住宅政策

宣傳に努む

五千二百戸の貸家に難し販金に利用をではその所有する東京、機選が、内務大臣が會長の財應法人同を開きされてゐる折りのではその所有する東京、機選が、

非番署員

べを繰出

一夜から徹宵警戒

コツ泥横行のシ

ズンに入り

る現金三百七十圓ほか貴金甌十四 る現金三百七十圓ほか貴金甌十四 を破緊無西字和鳥郡日士村字川北宮 を破緊無西字和鳥郡日士村字川北宮 を破緊無西字和鳥郡日士村字川北宮 を破緊無西字和鳥郡日士村字川北宮 樂士と戀の道行 懸賞附で捜査願ひ に各方蔵へ手配した けふの献金者

除土棚本駅(三十二歳位)と隣し駅、二千数百圓のものを捌行、柴 十六日午前中の献 **京松組一同** 藤初惠▲十

名盡鑑賞會

支那側へ嚴重抗議か

七天國」監賞會 午後

試驗 午前九時

魔手を逃れ カのオープン院合に職業選手のリカのオープン院合に職業選手のリカのオープン院合に職業選手の

日曜の催し

20年間 | 家不幸 | 元本社 | 元本社 | 八米町 | 家不幸 | 元本社 | 元本社 | 八米町 | 家子 | 元本社 | 八米町 | 家子 | 元本社 | 八米町 | マーカー | マ

前記筑紫樓々主との間に日常裏面

以合候神者を左の如く設表した スカップおよびワイトマン選手権 スカップおよびワイトマン選手権 選手候補決まる ワイトマン試合の

ワイトマン選手 (ウイルリル、グラッドマン、ヘーバーリル、グラッドマン、ヘーバーリル、グラッドマン、ハーバーリル、グラッドマン、ハーバーリル、グラッドマン、カーバー 母親を相手取つて影論を を女がある、この女は市内両協作 元女がある、この女は市内両協作 元ケ年の変約にて同機に抱へられ 元ケ年の変約にて同機に抱へられ をもので、最近他に仕替すべく郷 を中田市にある母親に類へられ に要する書類の窓附方を再三依職 したが、母親より窓附方を再三依職 したが、母親より窓附方を再三依職 したが、母親より窓附方を再三依職 したが、母親より窓附方を再三依職 したが、母親より窓附方を再三依職 したが、母親より窓附方を再三依職 したが、母親より窓附方を再三依職 したが、母親より窓附方を再三依職 したが、母親より窓附方を再三依職。 は七十銭である 母親の説諭願 藝妓の娘から

4309 = 4702 沙河09433 夜間用3628

獨特の風味を誇る

アメリカ庭球協會から發表

物 電話六一三四

滿洲牧場

ジャパンツーリストピューロ 何でも御利用下さ

汽船で御旅行の事は

**火通市山縣通四三 電ご三〇三五番** 

大連案內所

対印の金州

清物問屋 大河屋面店 大連市播磨町二十七 古御家庭向賣發

サー月十六日 浪 恵 町ますから何卒倍舊の御引立の程謹んで御願ひ致します致し御得意樣に奉仕致すために從業者一同懸命の努力を致し時代化を遵守し自家製品本意を以て實價の精製品を一層勉强 屋

\*

お勝手道具一切特に瀬戸物類を破格廉價に提供 賣出

七日より二十日まで

◆新年用菓子陳列會

三越特選の果物食料品賣場

飛切の新安値

本場秩父、伊勢崎 間の品を

此の外・變り織・大島式・御召式・紬式・座蒲圏に・夜具地・丹前地・羽織裏・裏絹织・裾鬢し・古寶類 最優秀模 樣 性勢岭 銘 仙 一反 士國八十錢 同 珍柄色々一反七圓五十錢 同市價 十七八圓の品を 十二三圓の品を

緊縮の頃には、鉱価程度の事と各階級の御家庭を通じての定評で御座います東京銀店越味、の模様やら京坂情酬豐かなる珍柄など柄行きの進步と品質の の模様やら京坂情観響かなる珍柄など柄行きの進步と品質の完善された本場秩父、伊勢崎館仙を

七日に上映

者で一見正直な上は、同女は十七 大り購光と内談関係を結んであた。 三十歳の時間光社の巡察に あり、三十歳の時間光社の巡察に あり、三十歳の時間光社の巡察に あり、三十歳の時間光社の巡察に

し毎日五大件、多い時には七、八 過盗の萬一に備へ防犯機器の實を の類が倒け脱扈し然能事件が類出 これ等屋販行盗の類は勿訟、順政 ので、大連署には最販物盗 へる事ともなるので、大連署では 歌さが加はつて結氷期も買近に道 過盗の類も潜入して犯行の隙を興

1月=十日から産地

格が表するもので、しかる 者の職何別間を行ひ不知 者の職何別間を行ひ不知

り協和命館に - 映すべく水紙讃者 駅七天岡」は中七日午後六時雫よ

思はれる、その原因としては次の

二年来の安定とが内地の不況と整でない。 大阪 の比較的安定と米英物質も亦昭和

報表によるも脳磁帯、(電子、メリー 型像の増加となつて居る。其他商 工省脳の重要品の主要工場の生産

芸雑は経

本邦の貿易

如何なる影響を

果して及ぼすか

中で見るとと

「大学で見るとと

「大学で見るとと

「大学で見るとと

「大学で見るとと

「大学の自由中語と

「大学の自由中語を対象にしても生産

「大学の自由中語を対象にしても生産

「大学の自由中語を対象にしても生産

「大学の自由中語を対象にしても生産

「大学の自由中語を対象にしても生産

「大学の自由中語を対象にしても生産

「大学の自由中語を対象にしても生産

「大学の自由中語を対象にしても生産

「大学の自由中語を対象にして考し、

「大学の自由中語を対象に大企業への轉向は更に

「大学の表において、一般

「大学の表には此る。

「大学の大企業の対益を除外して考

「大学の大企業の対益を除りして考

「大学の大企業の対益を除りして考

「大学で表に対する

「大学の大企業の対益を除りして考

「大学で表に対する

「大学を表に対する

「大学を表に対する

「大学で表に対する

「大学を表に対する

「大学を表に対する

「大学を表に対する

「大学を表に対する

「大学で表に対する

「大学を表に対する

「大学で表に対する

「大学を表に対する

「大学表に対する

「大学表に対する

「大学表に対する

「大学表に対する

「大学表に対する

「大学の表に対する

「大学の表に対する

「大学の表に対する

「大学の表に対する

「大学の表に対する

「大学の表に対する

「大学の表に対する

「大学の表に対する

「大学の表に対する

「大学

切りのである。

コリサ

金輪解禁と

あらう、然らば他成内地不況は其の生産量を減少せしめてゐるかと は要原料品輸入に就て見ても輸入量は増加してゐる

なしたのも之れより來る品が多い

爲め意外

西山地大講は一日午後三時から世十一日午後三時から世十一日午後三時から世十十日年後三時から世十十日年後三時から世十十日年

190大清 品大

四 て来たのも、然論生糸が地較強要とした職出金融界した既もあるが、 世の内地消費と價格の安定に依つ はの内地消費を價格の安定に依つ はの内地消費を資格の安定に依つ は正式を輸出品にあつては職者な として居た輸出品にあつては職者な と 生産量の減少は無いと見てよいで

0

の難等につき考慮を廻らす時期と 「人家統主義総績の必要を力致したは今や事前の機備よりも撃ろ事後」 事後の当年 なる旨を必要を待つのみとなつたので財歌 り事前の準備即ち り事前の準備即ち り事前の準備即ち しる なる旨を必ずるのから、 でして事後の難策に就て 「東京十六日登置」 全解禁機備は なつた、 でして事後の難策に就て

金解禁後の對策

二十六日の關西銀行大會で

土方總裁意見發表

近年離井縣では同縣織物の高州進出に努力し数度に重る見本市を開出に努力し数度に重る見本市を開出に努力し数度に重る見本市を開出に努力し数度に重る見本市を開出に努力し数度に重る見本市を開出に対して、海豚地四百三十四枚にてこの價額、第二千百七十五圓であるが、前月に比べると二千三百三十万圓であるが、前月に比べると二千三百三十万圓の減

后

漫經畵濟

勝す 「たりを捕ぶるに二法あり、日く現金費りの素手 がある。日く月味愛りの鎌の取りの輸組業出は後者に

の需要激増し地場の供給不同の需要激増し地場の保給不同の那型限炭を市場に出す。 高の那型限炭を市場に出す。 高の那型限炭を市場に出す。 一つたが、順當り塊炭と別語。 一つたが、順當り塊炭と別語。

H

輸入減少の

福井縣織物

二千餘圓

组入輸送

十月中は八萬

大藏省任せ

あこは事務的手續

濱口首相の車中談

【東京十六日砂電】土方日観線<br />
製品<br />
「東京十六日砂電】土方日観線<br />
製品<br />

相を防ひ金解禁線告其他につき感

れは人造網系の原料暴落による場上十四圓にて前月に比し一千八百二十五圓の減少を告げたこ十三百二十五圓の減少を告げたことがある。

たが下間する所によると満れたが下間する所によると満れたが下間する所によると満れたがでは、これによっている。

解禁問題につき

流言取締り

藏相と警視總監協議

めである

取引高に比して登録なる為 取引高に比して登録なる為

和蘭中央銀行

首相懇談

土方總裁さ

中の戦人の震勢を使いては極り防ったというの戦人の震勢を行ふが性感りもなく越だしいの戦力の震勢を行ふが性感りもなく越だしいのできるが性感りもなく越だしいので日本酒を使ける状態できる。何しろ生活程度がよって居る。何しろ生活程度がよりないできょうる際にもにので日本酒を飲まする際にもにある。

課 中國民的行動は選回である。と 「東京十六日愛電」英米銀行團に 選り目下淮めつゝある診解交渉が 問言出來な、然し交渉が順調に進んであるから、大の成立したちすぐ何等か の流言を放つ者ありと聞いが置めて の流言を放つ者ありと聞いが関め では、長近解禁準備の具體 化した重要時期に放意に財界漫劇に では、長近解禁準備の具體 の流言を放つ者ありと聞いが回り がいて、最近には相談する の流言を放つ者ありと聞いが回り であるから、其の成立が二日後か では、長近解禁準備の具體 の流言を放つ者ありと聞くが斯る の流言を放つ者ありと聞くが斯る

関で昨年十月より煙豪、撫順関で昨年十月より煙豪、撫順財命、無煙棟炭の製造計では数年來低廉な理想的燃料の供給及煤煙防止のため燃料の供給及煤煙防止のため、大阪年粉炭の市況散弱にて供・割に需要の延び得ない釈勢にと共に多期に於て毎年採煙用と共に多期に於て毎年採煙用と共に多期に於て毎年大阪・運動を開発が開発が開発が表現が、 

おおいます。 は二十二片四分の三と (十六分の一高) 無理は七十二扇平分の三と (十六分の一高) 無理は七十二扇三五〇、大洋は百圓九十五鏡、日米は四十九十八弟の一高) 来りの三高) 英来クロスは八十七個十八弟十六分の一高) 来りの一高) 来りの一方。 大洋は百圓九十五鏡、日米は四十八十十分の一高) 大洋は百圓九十五鏡、日米は四十八十十分の一高) 大洋は四十八弟十六分の一高) 来りの七と(十六分の一高) 来りの七と(十六分の一高) 来りの七と(十六分の一高) 来りの七と(十六分の一高) 来りの三と (十六十十個十八弟の一方) 大洋は四十八弟十六分の一高) 大学は四十八弟十六分の一高) 来りの三と(同事)上海標は七十二両八と寄り三十一と、九州の七と(十六分の一高) 来りの七と(十六分の一高) 来りの一声(日本) といった。

難貨たば た商店 堂文房具部

の な番下 お休み處 で番下 お休み處 ● サクラカフェー

(可認物運郵桶三第)

でいては日銀の関する域が最も多でする意同である。 を述べる意同である。 を述べる意同である。 を述べる意同である。 を述べる意同である。 を述べる意同である。 を述べる意同である。 を述べる意同である。

、爲替相場の關節、通貨の統制。

经工

濟

壮

来

行かない、そこで部落内に合資館脱も出て居る

一般に强調

報塊及為 無數。 是所有。 是可有。 是可有。

特市

産 况

解禁 廿二日説が有力

財界攪亂の 流言は慎め

満鐵に對して

来る廿九日から三日間東京来る廿九日から三日間東京

二一三棚

(アムステルダム十五日發電)和 関ロ央銀行は金利を五厘方引下げ 関ロウ五厘に改訂した

保留に決定したものよ如くでは、大他の原因ありと翻てゐると、と、一人性の原因ありと翻てゐる。と、如う。

全國商議總

兩商議の提

安取側更に運動

なほ研究の餘地ありとして 満鐵は融資を保留

◆支那官憲の通商妨害に関する件 同上 同上 東支鐵道問題を中心とする露支 抗事に因る經濟的打撃と之が匡 教打開方策に關する件(ヘルビ ン商譲提出)

も上京中の篠崎書記長出席 煉炭の需要 頓に増加

痛經神スチマウリ膜腹クマクロ肺 リサ浸透

合現定 類別 大新[寄] 公二 大新[寄] 公二 大新[寄] 公二 大新[寄] 公二 大新[寄] 公二 ・ 新東[安] ・ 一、八一 ・ 一、八一 

當二十一錢三厘三月三十一錢三厘見三十一錢三厘三月三十一錢三厘三月三十一錢三厘三月

新的 約定期 値 段 枚敷 (新的 約定期 値 段 枚敷 (新糸布(軟制) 米棉五、六十銭 高大阪三品一圓獺みの馬騰乍ら地 りの糸布(軟制) 米棉五、六十銭 が糸布(軟制) 米棉五、六十銭 は銀票安に不氣乗開散の場面を呈 した

五四三二一十十 月月月月月月

行く仕職になつてゐる。 行く仕職になつてゐる。 展覧は丸太樹を曇り詰めてある。 を厳じながら十四五数の階段を下り歌すと、藍なら十四五数の階段を下のですと、藍なら十世年数に乗け 「云つておくが、つまらない質似 五六人がそれに続くっ

名映畫鑑賞會 審等等 著 展 的 計 的 外 条

满洲 日

\*紫持多者に限り社告の切く 洲日

血合産型作品の高齢性の

**病源不明の發熱等の適確なる治療及豫防劑にして連用感冒、流行性感冒、肺炎、氣管支加答兒、腸チブス熱** 

するも副作用なく解熱作用確實なり

を留をして、死んだ太平大の暖かたので、勝六は思はずべこりとおたので、勝六は思はずべこりとお

内してくれ俺らは勝手を知らねエ ら離離をとった。 ら離離をとった。 「微まで行きや俺らの動があるん

「微まで行きや俺らの船があるん

名在ジャネット・ゲイナア主演 名映畵鑑賞會 端線協和會館にて十一月十七日午後六時半 滿鐵社員俱樂部

あけて、それに黄金の袋を詰める と大方入りきつてしまつた。 したころでお前等の手を借りてえ んだ。さあこいつを一つら、屋へ

(日曜日

像べ十五日なる前

金三十錢

鳥羽伏見の卷頭

用ペシなギ、仁円歯グラン

續章駄天の卷金

人好評の●・

一四日より引権き

2

池田富保監督時代喜劇

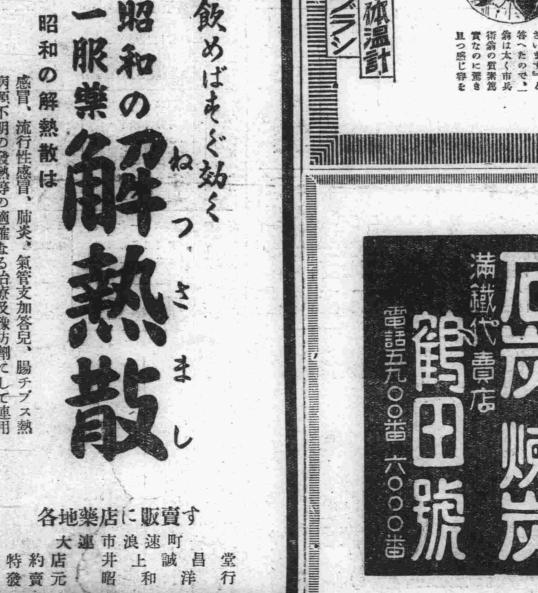
河部五郎主

彌次喜多大會

會て東京瀬戸物町の古川市兵衛の店を訪 ※ 爺は『はい私

◎質素は廃けば何時でも光る (和談)

の陳朝唐。仁山の林温



堂行

登な憩生はしたかあねェからなー いなりになってくれっ無 いなりになってくれっ無 がら その鍵をとつ

と、背後の方で歯を見せて笑った。 と、背後の方で歯を見せて笑った。 「なるほど、膨五郎奴いやに上郷。」「なるほど、膨五郎奴いやに上郷。」 は奴にしても選多にあるめエ」 黒装束の謎かさ云つた。 黒装束の謎かさ云つた。 「たりまりがら」 一次日だらう ——この木砂がい」

「それにも及ぶめエ」。 一気ひ擦て、大の間で節の雪に跳 一気ひ擦て、大の間で節の雪に跳 中部は、それと見受つてごろ りと横になつた。が、冷たいのを がぶと一口に飲み乾でと 「おう、皆の奴、お前等もおき

いつの建中を起してしまつた を成ととになってるるから可成嗣を映鑑を記れたと國籍の様を離れたと國籍の様を離されたと國籍の様を離されたと國籍の様を離さ小波短外氏の復活を喜いて大連に出て来ると歌組込んで

养良口,

画演書と 

田

御出連の節は是非共物

御立寄の光榮に浴し度候

勢町藥局

御傷の時の角上炭の火種で朝鮮根炭の時の角上炭

自然問屋共進洋

!〈嫌に性女き者の世くわまあ

斬人斬馬劍

演助郎太龍根中•子絹水若

のも尺三のり振方久郎二長体雨 時 ざんさ

沿線其他邊解の御 (F)

。 。 日

秋季超時別大興行! 演題館

「おそいと思つたら、何か變つたことがありさうだ、穴倉によ」 と、磨五郎は立上り 「女は少時預けたぞ」 「そいつはいけねエ、手をかしませうか」

な符ちかねの 根岸 東一郎…朔大さん 根岸 東一郎…朔大さん ニール・ハシルトラ氏」演

十一日 b (料金特に普通松本薬師・空月禮子 主演 松本薬一復社第二回監督作品 松本薬師・空月禮子 主演 名優アレッグ・Bフランミス氏主演 演共

和

隻手の男の形骸と血刀の物裏されてしまつてにすつかり気を存まれてしまつてにすっかない。 ものがない。 ものがない。 をでもいふのだらう、地数――と

にして轉がつてゐる。

戦災が、学か何かのやうに観響に 整をとると、黄金を詰めこんだ をとると、黄金を詰めこんだ

くいつの群(二四)

位に軽然としてこの窒を満たして あるのは、見るからに頑丈た庶體 から、青龍汀のやうな武器が一葉 をしい木蔵、砂金の袋の山、それ をしい木蔵、砂金の袋の山、それ

頭上の鈴が、けたゝましく鳴つ してみる。

と、くいつの陣十郎が膝を立て

唐船唐五郎が愕然として太刀を摑のが、その時、ずつと離れた座敷の

(图)

平

異

香

(171)

若草音樂會

| 写真は 月形間之助

由

黑

多

默

JANET GAYNOR
CHARLES FARRELL
Based on JOHN GOLDEN'S Strage Success
FRANK BORZAGE 'pseduction,'

館會和協

ル氏 ジ氏 主演 監督

の疾病を醸し、元氣が マクニンを服んで馴読 ・仕事の能率が減じ けぼりを喰ふ、 人生の行進から置 機が寄生すると諸種 へ、物事に倦怠を覺



六〇〇〇世

電話長

トシテ最モ高評ナ

會社製信用

大阪道修町二 藤澤友吉商店

果子フクランだりに語

に豫告聲明

金交渉は殆ど完了

望し居り、また年末季節の近づ 型し居り、また年末季節の近づ 型に準度と極めて順調に交渉は 前年度豫算説明を行つて以來急 速に淮展し極めて順調に交渉進 法に淮展し極めて順調に交渉進 が倫敦の銀行團との交渉は が倫敦の銀行團との交渉は が一般行 である、最 が一般行 である、最 が一般行 である、最 が一般行 である、最 が一般行 である、最

關東州特許法の

初令愈よ公布さる 来る十二月一日から施行す

八にも適用

**酢禁問題に關する** 

流言蜚語を嚴重取締り

法規に觸るゝ者は容赦なく檢學

図船の侵入を誇すものであると 沿岸航路 たる大連航路に

五日の定例閣議

国特し豫備交渉に於て英米の誤除 し協議の結果。帝國は働くまで - せ諸政務を決定のうへ正午散会し は職当権野米七割要求の主張を た - せ諸政務を決定のうへ正午散会し

会したが、源信省では大正十四年八 日英國側よりの賭會に對し朝鮮、 「大正十四年八 日英國側よりの賭會に對し朝鮮、 「大正十四年八 「大正十五日內務省に内示されたが 「大正十四五三 「大四五三 「大四五 「大四五

節既定經經

一七、〇五〇 一、七五〇 一、六五三

土地商

租權

たのでで

解決急務を陳情

奉天有志佐分利公使に對し

井上藏相の報告

社員されてある 独自されてある とり外務省の設けに解決如何は

明年度の各植

既定經費士

削減

廿五日頃から復活要求に掛る

節減額 百二

ハ十七萬圓

九、〇八〇 大戦省の戦争総費に撃する査定方二六、六四〇 強硬に復活要求をなすはずである

遅れても來月一日迄には豫告

月下旬か

大連航路に

外國船侵入問題

豫告に對する形式

の斷行は

が外務省は確認、 を山本条太郎氏との満別 を山本条太郎氏との満別 で、先年北平に於て で、先年北平に於て で、完年北平に於て で、完年北平に於て で、常時度、 で、常時度、

作る気に

無いが、其理由はイングリフシュ とに努めたことは今更言ふまでも とに努めたことは今更言ふまでも

医の御機戦とりにのみ戸身をやつ をかを怠とする太平洋倉護に扱い で和を怠とする太平洋倉護に扱い 、米

してゐた日本が、日本の満洲にぬ

もの、如く政府は完了の入電あり 外正貨現在高を頑張すると共に 大正六年大勝省。 大正六年大勝省。 大正六年大勝省。 大正六年大勝省。 大正六年大勝省。 大正六年大勝省。

は急速に進歩し最早飛ど完了!若は急速に進歩し最早飛ど完了!若

路支密約暴露に 支那委員が凹む 太平洋會議と松岡氏の論陣で

るもの部りである。フランク、シーでは難くの如くんば遂に日米の職事 「支那の獨立を保持すると共に でて満洲を指すうとを窒息せし めんとするのが華府會議である 斯くの如くんば遂に日米の職事 は難くるを得ない」

を抑へんとする米國人の頭には 日本は太平洋に於ける米國の優 越的地位を脅かすに至らんこと を恐れ、日本の羽翼成ぶに先た ち之に一撃を加るるの必要あり と考へたからである」

つていい。

| 関京十六日發生|| 英米財産と津 | 此の際除業は期を策告しても差支 | 貸し午後九時二十二分屬京の管理東京十六日發生 | 英米財産と津 | 此の際除業は期を策告しても差支 | 貸し午後九時二十二分屬京の管理 藏相前橋へ赴く 危篤に陷る

及ぶのみで支那人及び其他の外國 十七號に依り陽東州に在る野人に 十七號に依り陽東州に在る野人に のかで東那人及び其他の外國

月一日より施行されるととなった 日一日より施行されるととなった

**満洲外交史を飾るに足るものとし** した我が國の特殊地位なるものは 日本人の史解:存収を持ちるである。 日本人の史解:存収を造りて、血と金の 日本人の史解:存収を造りて、血と金の 日本人の史解:存収を造りて、血と金の とによって得たものであって、日清 日本人の史解:存収を左右するに 経験をはいる検索の関系をは日本及び 日本人の史解:存収を左右するに 経験をはいる。 経験をはいる。 経験をはいる。 を進めて言ふならば日本及び 日本人の史解:存収を定右するに 経験をはいる。 経験をはいる。 経験をはいる。 を進めて言ふならば日本及び 日本人の史解:存収を左右するに 経験をはいる。 を進めて言ふならば日本及び 日本人の史解:を変して、血と金の を変して、血と金の を変して、血とのである。

の國際戦者として有名なる P1ン の國際戦者として有名なる P1ン 大學で講じて居るが「月中に於け 大學で講じて居るが「月中に於け を記載の筆び」を顧るが如き公平 を記載して被

なる見方に依るとて、ローなる見方に依るとて、ロー を難ちその實は永久を意味 と難ちその實は永久を意味

りとがする暖膨に在る中央取 局は急駆の説明らかとなった 中市たる南脇を占飯し鹿に眠 大膨縮を楽しつよあり昨夜總滑弾 内部なる宮域を衝いんとしつ の御時氏一個兵に狙撃される等 大膨縮を楽しつよあり昨夜總滑弾 のでは、大膨縮を楽しつよるり昨夜總滑弾

花小内

科科科

光

宮內省御用遊 香菜屬鄉具

柳兒

中央軍は大混亂連絡を斷たれて 西北軍南陽を占領

東鐵の收入金を 對露軍費に充當 一百萬元を既に送附

| 一一 不一一一一 後 | 四四四 二二二六八場 | 四二五 八七六八二引 | 〇〇〇申〇〇〇〇

不不一〇三六七後 六四八三六場 六三六五〇寄 申申〇〇〇〇〇 不不一〇三六不後 六四八三 〇一〇一 申申〇〇〇申 - 木四二五六 - 二〇一〇六六 - 〇〇六三〇〇

御常用ーン



00 東 高級 G ルーン級封いい美 すまりあてし付げる



引機終る

鎮江英租界

鮮農

0

支那地主の雇傭禁止

波蘭銀行も

引下げ

遞信省では沿岸航路と解釋 

大田の排下を取消す を雇儲して耕作したる場合は該人を雇儲して耕作することを得ず し耕作することを得ず し耕作することを得ず が田を訴人に貸與し又は鮮人を展储 を雇儲して耕作したる場合は該 臨時法院 回收交涉

整理公債 遼寧省の

英國政府通告

『ロンドン十五日設電』英外州へ ンダーソン氏は本日アフガニスタン とでは、 と ▲吉田順造氏(司共省書記官) 十五日夜行にて陸路來連ヤマトホテル投宿 の 明氏(官吏) 同上

關東廳の分(單位千圓) 一、0110



特に結核性疾患による貧血及び食 振にはその効最も著る んに賞用さる、に至りまし

度に止め之に戦しては何等意見を 附したかつた 學生決まる

北平留

一、機瓣費中舎油財源に依るもの 工割減 工割減 一、機瓣費中普油財源に依るもの 係給費は内地同機整理せず 一日大連出帆の湾通丸にて出設すート大連出帆の湾通丸にて出設す は過数人事課に於て試験を

ることに決定した 部底務腺勤務佐藤健雄、長春地 市事務財動務寺开宙雄、奉天列 車區安東分區牧山修之選 配して右は華語中党のため二ヶ年 間の図壁である

なので、繁りに繁つた樹の色は一なので、繁りに繁つた樹の色は少しも變らめ、めた山々の景色は少しも變らめ、

たど傳へられる、而して之ら 概求的立て直しが行はれたと曖 では、経済に於て は、経済に於て

墨西哥の現状

たけでも七、八百あるとの話、 を対語は六ケしい、震語の字数 は三十五字だが、支那語は音律

してゐる

東鐵の收入を

大洋建に改正案

理事會で目下研究中

昭和製鋼所を

年整に改正する素に関しては東省 機路理事會に於て李ル庚氏が委員 長となり月下研究中であるが、現 在百金留は哈大洋票の百八十五、 は百〇七元となつてゐるから現大 洋百元は哈大洋票の百八十五、 は百〇七元となつてゐるから現大 第中三十元から青〇七元が公定相 現+洋の交換地率は金百留に付場 で改革の必要ありとされ、金留断 改變することは甚だ至難で漸進的

銀建の鎌道收入とする時で急遽にらぬ、同時に地方的經濟機勢から許の場合は四糖方高率にせればな 現大洋で受 常とするに委員會では大陸に於て一致した見解を有してゐる。右に 李少夫理事 は 李少夫理事 は して百金留を百二十元と

であらう であらう であらう れるであらう 薪を安賣

を十元間段し四十五元(市中相場)に千ヶボの難不に限り大洋五十五元 照年の対象をはいる。 東支鐵道にて

(36

市場はメキシコである、配機人衆がななく、態度文物も水道の大地しく他の諸國に優越して居るのがいて居る、私は昨年三月十九八日までの約四十日間をメキシコに流ったが、減らずも 山焼きは、大抵や酢後愛芽の初めに、配く穀城に火 たる髪の初めに、配く穀城に火 ら黒煙が立昇る船の人々は石油タンクの火事だらうかなど喰して居 それはメキシコ名物の山橋である、東洋の 因だが、可哀相なのは草原に放牧の西哥高原地に瀟漑霧の發達した原西哥高原地に瀟漑霧の發達した原

界のそれはメ

本年四月 再び同じ近海を イエスが誤職した後の國事は、打か年オブレゴンが続されたり、カケ年オブレゴンが続されたり、カ

が繁昌して居るが、 格がかっ

貸衣

あ、之れが北郷二十八度以南の墨一の卒氣は水分に乏しい、併し一度 落ちて居る鷽で、そいほど乾燥期ある、畢竟草も枯れ枝の輝も枯れ 別暴な換き方をしては樹木が絶べをかけるのだから凄じい、そんな 諸國は西部より東部が早く開けた 過去の歴史的關係から見て、中米 たのである、 明の餘澤に浴する事が出來

朝の逐鹿

と言ひたい 認めるやうになった、 て、東洋からの涌路は体 つゝある、斯した交通機からアカブルコへの機関

イエルギショでふる、支那人の在りランであるが、支那人の中心は無合地獣は賦にクリヤカンとマサルシでするが、支那人の中心は

西丁 で居る、その原因は米國のパナマ が観後間地から遂はれた當だが、 ができない。 で居る、その原因は米國のパナマ 部分同個の南端チャパスに居住し、四萬以上と継せられ、大震数は

市品 第公價復興費買金融 西温電大三五六六三大連案內社 西通電大三五六六三大連案內社 四通三五電六六六三大連案內社 小木誠一 電七七一四番

寫眞

れ於て産業の萎微不振を招來、 撕かる緊縮的豫算の編成は、 悔いて 半白の老人 路西亞老人連が 熱心に支那語を學ぶ とあつて 哈爾賓支那官公署に祿を食む

あらうと目されてゐる

に味を出めた支那(よう) 長下九繁と東線窓門間の新支線数 長下九繁と東線窓門間の新支線数 では書しついありと限へられて が、恐らく支那一流の官様で

腰辨生活の悲哀

と語つてゐたが現銀洋改正の訓旨

に於て決定したやら

と金解禁

隊算の編成

る。往々にして現在の緊縮節約は一かることも考則に之を順行せねばならぬのであ 問題へ誇張せ約と緊張的精神の持續とは、より のであるが、おと緊張的精神の持續とは、より のであるが、

するもので 満

滿 洲 H 報

1の老人 が支那語の3る姿は――これが生活の3る姿は――これが生活の の老人が叫ぶ、其れでも で表が 単ない、これが今へルビンに 中シャ人の生活で支那語を をできる、然し或え されるのである、然し或え されるのである、然し或え である、然し或え である。なして支那語を である、然し或え である。なして支那語を を突込んだ今日、死ぬまで解ら 変を習はねば會話ができぬとあ 変を習はねば會話ができぬとあ を突込んだ今日、死ぬまで解ら を突込んだ今日、死ぬまで解ら

不振甚

しき

吉敦線の營業

一日の缺損二千元

で開通して以来一年餘になるが、 を一日一瞬の健康を生じ客車の知き を一日一瞬の健康を生じ客車の知き を一日一瞬の健康を生じ客車の知き を一日一瞬のと、一年餘になるが、 を一日一瞬のと、一年餘になるが、 を一日一瞬のと、一年餘になるが、 を一日一瞬のと、一年十分で、同方面の を変が、出してもたが、かれる。 を一日でするたが、かれるが、 でするたが、かれるが、 のでするたが、かれるが、 のでするたが、かれるが、 のでするたが、 のでするたが、 のでするたが、 のでするたが、 のでするたが、 のでするたが、 のでするたが、 のでするたが、 のでするたが、 のでする。 の け殆ど全く杜絶さる」に至つたか で作分は青数材の輸送 ではったので作今は青数材の輸送 見を放答してあるメブジーヤ寺院 は各期間中三河地方からの避嫌孤った は名期間中三河地方からの避嫌孤った。 協与 離木 ソウエート理事チルキン、ゲッケを要するので其の確塡方法としてを要するので其の確塡方法として は七十五元)にて分與す

イラレモない姫御前達と云か な全髪加女然邀手であるが故に男の の観似をしなくてよい、此既 の観似をしなくてよい、此既 のは、選手軍に於ける

を貴ぶに非ず、餘りに基づを貴ぶと問

ひ度い

朝鮮に建てた

らである

につき全鮮聯合會代表として渡邊 京城寶、東京に於ける全國商工職 京城寶、東京に於ける全國商工職 京城寶、東京に於ける全國商工職 初め要路に對し新義州に設

京城で運動を始む 昭和製鋼所工場を朝鮮に

を聞ると共に一層選判の人格向上 となると云ふ大きな目標を掲げた を聞ると云ふ大きな目標を掲げた 州としては將來選手の技術の進歩する必要を認めない。故に吾が滿

い事を表心より感じさせられた終り、神宮競技の場とでは、場の痛暑代を選手の意識を感謝し在補各位の絶大なる御後接を感謝して機能する。 に在信する東洋人の南下を促し、加之ならず米國資本の南下は加州、加之ならず米國資本の南下は加州。

地への転信者は、年々その数を増え、クリヤカン及びマサトラン会 

電話

療治御好みの方は

蔘精

大流市 澳洲丁特田順天堂 大流市 澳洲丁特田順天堂 工厂 有 倒 林 唇 府 官 製

犬

頭痛山

本の 本の 大山通(日本橋近) 吉 野 設 大山西本タイプライタョ社 大山西本タイプライタョ社 大山西本タイプライタョ社 1 日本版学をイプライタトの書版書記古ハースーと支店

吉野町二六 一萬堂電七八五九 3

=i



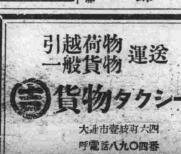
門〇町













の孤見院に三百留の品物が 對露問題で 軍事會議

四、東鐵州事上の運輸に関する件で対する等後到策に関する件で対する等後到策に関する件で対する等後到策に関する件で対する等後到策に関する件で対する等後到策に関する件で対する。

00000 姓 十五被三 行 權 一

寄附ナ

左の通りであると

濭

日案内

本規別高機質受得を対して頂升・本規則高機質受得を対して頂升・

が個質人をおいませ

又も新線 敷設の計畫 神宮競技 

1:

使して

(四)

習字

洪成教授豐夜

田

女中

性が多いと

店員 入用本人來談

· 有速町一丁目三 中

奉天に於て、

支那側で

男子の夫以上にて贈るの外は 無利の徒ま でまる 無利の徒ま でまる からなう選手の物を擦め である、又女子選手等の影響 督等を同一選手留に收容す 排球選手、簡球選

招聘固定給支給

牛乳

大連牛乳株式會社大連牛乳株式會社

あるのに 女給 ・ 至急入用本人來談 ・ 変に送れ ・ 変に送れ ・ 変に送れ ・ 大奉天 カフエーサクラ

伊勢町八 な

なら大正牧場

ニチ

ロバン

初音町五四 網番日本良 邦文 タイピスト短期鏖成

牛乳

パタークリー

ミシンは常盤橋

薬及治療

大黒町一一六 宮 坂 東郷町一四 三 原 貸間 電話三天八二 X 西公園町 尚

クサ

五球

ラヂ

何で

鍼灸あんま 

**貸家** 經濟學房設備 下室計一坪七〇圓電二一三〇三 紫景與鄉掛付和室匹間地 下室計一坪七〇圓電二一三〇三

高木丈太郎 電話四六二九番 ※ k

一大阪の野文機・高速式 一大阪の野文機・高速式 一大阪の野文機・高速式 一大阪の野文機・高速式 一大阪の野文機・高速式 一大福音 一大福音

ラヂ 科器尿淡毒梅属皮 富 醫

電気で管サイモトロン ので管サイモトロン ・一二一三個 **電八七二二番** 電 電話での図屋質を 重 低利金融 。·堪広西·橋盤常·通西佳大

流質品中賣· 大口:特·勉強·

電話八五七五崩 電話

ラチオル球式一切百四十哩沿平天浪速画 河島ミシン店電六六八四 明路六六の六色 門專

大連市伊勢町(日本協語) 大連市伊勢町(日本協語)

算盤の御用命は

常磁艦河島ミシン店

電車 開京式 手提金庫 日支変米専選特許 田支変米専選特許 を管理は

球根 ペー・マンシンス・チューリック大連領速町四丁目 本語企業を 四丁目 千製花屋 電三九九〇 四丁目 千製花屋 電三九九〇 地内 棚戸物ペ彫り込み

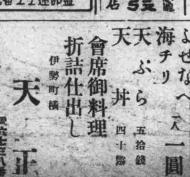
濟生

皮性 淡原生殖 ・大連三河町ニー 清 高病

の瀬戸彫り一野田 

二町伊紀市通 **憲括六〇正〇書** 





太子

河畔

(補嚴新風物紹介三等入實作

◇日本健では向ふを徴度か招待 したが向ふでは一度の呼返しもな したが向ふでは一度の呼返しもな

との意見の交換はその後如何にな

會の會長副會長を二、三回附屬地のでさらなったのであらら続工商 のでさらなったのであらら続工商

◆それについても二、三回命議

なつてゐる

た、さら云ふ風で今では立消えと

米に叩きこわして其上四名を 歌館(時價七圓五十鏡)を 減茶 を抓幌師付けた東洋艦誌巡査

正式に決議し議録の手を通じて之

道路取締規則

春

附屬地にも實施

地方委員會で決議

泥醉して暴行

旅順署でお目玉頂戴

潘公議會長

能関すると 能関すると が発は事職の概を が今後は事職の概を

馬車夫の悪戯

清水選手

歡迎記念

寫眞は前列中

百圓湖金

八では最初

神宮競技から

F

場した清水選手はこの程備長した

神宮競技大會に馬術選手として出

清水選手歸る

外國船乘組員 ・ 込チーム十三組に達し比
の大変物であると
・ 実めた無銘大反りな変り二尺三寸
・ 実めた無銘大反りな変り二尺三寸
・ 実めた無銘大反りな変り二尺三寸
・ 大変の大変物であると 本郷維維無の元老加藤咄室氏は今旅順に於て一夕の維熱を輝ふこと 近~來旅講演加藤咄堂氏が

使用料きまる

ラブ

四、選擧方法 単記無記名 一、場 所 旅順語恩校 一、場 所 旅順語恩校 殿左記に依り議員を選出すること では右議のに出席すべき支部議員を開催するが、旅順支部に於るには来る二十三、四 青年聯盟補選

の如く工事の段響を終りたるが、 中時より関節式を挙げるに決定し 中時より関節式を挙げるに決定し 中時より関節式を挙げるに決定し 大事を懲敗して貸與する由、料金は がして貸與する由、料金は がして貸與する由、料金は がして貸換する。 多数の利用と希望すると 夜 につき成るべく

書を 夜 一〇、〇〇 五八 書を 夜 一〇、〇〇 五八 書を 夜 一〇、〇〇 五八 〇〇 五八 〇〇 二八 一三 〇〇 一八 五〇 一八 五0 一八 五 ▲同十盤及十五盤三間 ₩ ₩ ₩ 三 五 0 0 0 0 0 0 0 0 000

本右別々に一量の場合

立て、一量の場合

主で、「一面の「一、五の」の、八の「常にみだれいはゆる不見青年が出」に選るのであるが、後等は實際を改変して、一面の「一、五の」の、八の「常にみだれいはゆる不見青年が出」とする期間の特金で更排はこれよった。「一、五の」の、八の「常にみだれいはゆる不見青年が出」とする期間の特金で更排はこれよった。「他表間のみの使用者に對して、「一般のであるが、後等は関係の際にピクリーと同識の「一、五の」を交はす間はまだしも最後には取べたが後は常は、一般のであるが、後等は関係の際にピクリーと同識の「東に於てフ等不良の型に主に联入」と要はれてあたが「大力」と、「大力」」と、「大力」と、「大力」と、「大力」と、「大力」と、「大力」と、「大力」と、「大力」と、「大力」と、「大力」と、「大力」」と、「大力」と、「大力」と、「大力」と、「大力」と、「大力」と、「大力」」と、「大力」と、「大力」と、「大力」と、「大力」」と、「大力」と、「大力」と、「大力」と、「大力」と、「大力」」と、「大力」と、「大力」と、「大力」と、「大力」と、「大力」」と、「大力」と、「大力」」と、「大力」」と、「大力」と、「大力」と、「大力」と、「大力」と、「大力」」と、「大力」と、「大力」と、「大力」」と、「大力」と、「大力」と、「大力」と、「大力」と、「大力」と、「大力」と、「大力」」と、「大力」」と、「大力」と、「大力」」と、「大力」、「大力」と、「大力」と、「大力」」と、「大力」、「大力」」と、「大力」」と、「大力」、「大力」」と、「大力」、「大力」

放行單問題に

闘する座談會

だらう

◆領事館の了解を得て商務官に

もある

も 本領 事館の方で 登止めばしない ・議所で 或 事件の 交渉 二 當つ ・議所で 或 事件の 交渉 二 當つ

經濟緊縮委員會安東支部では其の 講演會 經濟緊縮の

廿八日に開催

しピジネスに精通された人は養ら もと思ふ、奉天に於てよ多年在住 ると思ふ、奉天に於てよ多年在住 ると思ふ、奉天に於てよ多年在住 ので、は相常な交渉は出来得 なと思ふ、本天に於てよ多年在住 既報氣の毒なる向井長二郎一家に 哀れな向井一家へ

驛給水塔漏水

□別せんからいけないのだ ○世務官を置いて服事の数を減 本の言論界の意思がい、そして日本の言論界の意思がい、そして日 を置きたい ◇附通問題貿易問題で日本の實 ※家の意見がい際に題で日本の實 のである、神戸の商工會議で日本の實 

云はもめると一長一短だから ければ駄目だ、領事館は耐人から

◇湖南事務と一般の外交事務と

强盗現る 開 平衡が散物を 園を强奪 原 日午後六時から小殿校職堂に於て の大家谷荘竹師が、一般で職堂に於て 日午後六時から小殿校職堂に於て

府商工會

大連市磐城町

様にすることに発送の中院舎にはおります。 神性して本人も支渉で急には實現は困難であら、 のを開発した。 を関に交渉で急には實現は困難であら、 のを関いた。 を関いたでは、 を関いたでは、 を関いた。 をした。 をした

を贈ることが必要である

敷いしそして商物官も急速に置け

官態は官競同志に倉機所と總工商提携して色々な問題が建つた場合

(五)

率天で開かれた

職以第二十師順管下辦校十五名の職別等職は來る二十三日來金南山職

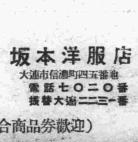
二曲演奏會 鞍

第三次影響戲題委員半田歌歌

大連南山麓柳町三二〇共産性皇電車中層前期 何卒御越し を待 電話七九八七











0

收穫高

新線社会係では十七日午前九時から午後四時送の間安東(東部で方) が一後四時送の間安東(東部で方) 地の艦しは安東として初めての試 みであるので當いには相常墜れた る遊師が現はれる事と見られてる るなほ成績良好なれば第二回、第 るなほ成績良好なれば第二回、第

恐る、

流行期の

い様に要心をしなければたりません身が自覺したければたりません身が自覺したければたりませんなが、質点を堅固

本赤銅袋生一二二、死亡一五、 東在數四 本 が テブス 致生一四、 東在數四 本 が テブス 致生一四、 東在數四 本 が テブス 致生一四、 東在數一五 本 デフテリヤ砂 大、現在數 一五 本 デフテリヤ砂 大、現在 数 一 五 本 デフテリヤ砂 大、現在 数 一 五 本 デフテリヤ砂

公上を収穫し であること能は はなること能は し(単位順) 特産の發送高

合雜豆豆栗小粳米包高大 二 一 九 九九 七 | 九八驛

まづ健康と……まづ品質 常に新型と嗜好にしつくりと 着心地良き洋服は まつ定評ある坂本で

終始一貫=弊店の目標 は 購 ■生地の吟味 ふ身になって ■技工に丹念 ■價格は勉强 (輸入組合商品券歡迎)



月中の場高は九月に比し増収終に此方配ばかりは繁善したと見え十

ス球典珍種多數を取り寄せたが、當明公園事務所では此程ヒヤシン

一般同野者の爲め管費を以て分離 の求めに應ずる由、値段は一球三 かる希望者は公願溫室に於て隋時 ある希望者は公願溫室に於て隋時

扈 ららが自から男に交際を求め戀愛 の現はれに について

小良少年少女が

安

安東にも跋

罪の半分は家庭に

子持つ

親は注意肝要

等は注意を要します要するに端 情味をつかつて平氣である家庭 はれるものです、亦他人の家に はれるものです、亦他人の家に

平年より二割方増收 

安東朝日小野校の生徒をはて組織の開始と共に原用品製作に関する自治館では緊無節約デースを選挙し共同時人が、その総製に製用品製入する品物の具を選挙し共同時人が、その総製に関する場合に製用品製力する品物の具が 特關(育教眞寫動活)校本 新學期開始 新 ※智車約十臺 大連市北大山通十四 電話二一〇六一署)

と見られて居るが、

他は鐵鞍會員で清水氏 なった、常 八日午後六時 機能を開催する事と 神より公會堂大ホー

井上支部長、伊藤中野校長、中村監督に出演を順はすべく目下交等諸氏に出演を順はすべく目下交換が呼である 安縣長の

に非難の聲院

型八冊斯乌 型八冊斯乌 型八冊斯乌 型八冊斯乌 型八冊斯乌 型八冊斯乌

朝日校自治會

學ぶには良校を撰べ

で婆さん重傷



本大学に申出て来た 東大学に申出て来た 東大学に申出て来た

油叶印鏡眼

窓が買する。 変の工番地の新興舎に十五日から のでは、 のでは

電は十四日午後大時では十四日午後大時では十四日午後大時では十四日午後大時では十四日午後大時では一十四日午後大時では一十四日午後大時では一十四日午後大時では一十四日午後大時では一十四日午後大時では一十四日午後大時では一十四日午後大時では一十四日午後大時では一十四日午後大時では一十四日午後大時では一十四日午前である。 電に愛見されずりかへその修造に入れすりかへその修造に入れすりかへその修造に入れすりかへその修造に入れずりかへその修造に入れずりかったが、時間である。

神奈川縣横濱市 劉光華常小學校 劉斯華常小學校

醫大の献金

四の件の特別の機関又は軽減方要配の件

その個二三附議同九時生

万斯水道料金値下方要望の件

賊二名を逮捕す

楊柏堡の强盗事件詳報

よつて一掃される響であるとにとい脅威を受けてゐたものも之にとい脅威を受けてゐたものも之に

煙草詐取未遂

現日の人左記を特に張調賞行す

その他出席者中よりの臨時提案と 一、電燈及電動力料金値下方要求 一、電燈及電動力料金値下方要求 少し徹底せしむること 少し徹底せしむること

B

を 者は絶對定刻までに發集、司會 者は絶對定刻までに發集、司會 子人 所氣見舞の頭を場合も開會する こと、 有は公的會合は勿論私的 全會合に於ても遵守すること 管子 、 所氣見舞の返禮中元歳暮の贈答、 その他視儀瞬答に原則として廢止すること

大山南坑選炭場上层基

大山坑第三注砂札工

私經濟緊縮

徹底の烽火

實業協會、聯合町内會が舉ぐ

決議の强調實行事項

の土である - 一部東州事の名ある戦戦

糧棧街に街燈

本年五月以梨上水の賦素が職を行ってゐたが最近水温低下の陽十二の必要ないのであるとの必要ないのであると

虚弱児童の

市内西六年経過の実験小数こと高市内西六年経過の実験小数こと高います。

主なる詩色工事

本三十五萬圓 永安豪その他に新築する住宅七十戸分

本二十五萬圓 赤安豪その他に新築する住宅七十戸分

本二十六萬圓 新穀電所建築基礎

本二十六萬圓 新穀電所建築基礎

本二十六萬圓 北楽町下の塔灣に新築

本五萬圓 北楽町下の塔灣に新築 

よりも配水目的地が高地なる 総水圏滑を映き樹水頻製した故 にれを防止の目的を以て逃上の は陥なき北海線を外設するので ある)

加茂町豫定地に 小賣市場を設置

は野菜と戦気される等で談小賣市場と 所も衛物愛着取扱に促列な奉天際。 時に現在の間では、小賣市場を開設 時に現在の調では、一頭市場の間で 時に現在の間では、小賣市場を開設 時に現在の間では、小賣市場を開設 におするなが之と同 が近に移転される等で談小賣市場を開設 は野菜と戦気される等で談小賣市場を開設 は野菜と戦気される等で談小賣市場と開設 は野菜と戦気される等で談小賣市場と開設 は野菜と戦気とは、 は野菜と戦気とは、 のより、 のまり、 のより、 のより、 のまり、 のまり、 のまり、 のより、 のまり、 のまり、 のより、 のまり、 の 洲市場會社支配人香取風策氏は語の各公設市場を聴祭し無率せる満の各公設市場を聴祭し無率せる満場と対しまれた。京都等の各公設市場を聴祭し無率せる満 鮮魚運貨の 輕減請願

來月早々使用す

壓力は從來の二倍

耐量積態育養性氣慾吐傷胃腸蟲盲 力增良力莨佳快旺增下豫豫强排症 及加好增好良活盛進痢防防壯出全 持 大 符久力

大学学校に於て御賞職の結果、學校上於て別では、1917年 1917年 1917年

暴常小學校

斯 新 和 那 和 所 局 小 學 校

本市公立小學校 與川河公立普通學校 武坪公立普通學校

この庭 は<br />
一正しき<br />
證人である

と漢法 腦 8

百

中高津四番町七六歳 大十八歳 西高津四番町七六歳 一番町七六 八冊 十八歳

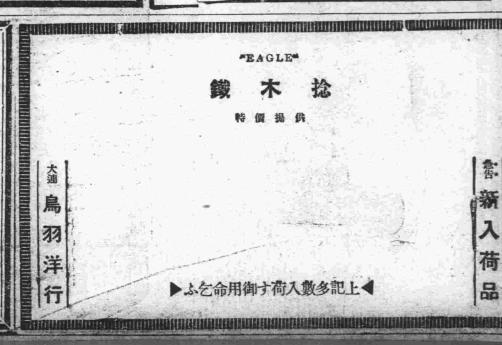


所張出池電乾日朝・「町島の江天寺



私しゃ備前の岡 與七日分 貳円 びる病氣は いちのろう まだ 一人四四





お買物

暖かさうなショール

U

青年であつて、而も官私大學其

國體を忘れ模倣に促れて

思想文化の批判力がない 文學博士 驚尾

順敬

# 青年學徒を過らす

「長か、僕も生活観からよ」
「生活戦からよ、して君は又どうして巡査に…」
「生活戦からよ、して君は又どうして巡査に…」

大野生の巡査が初めて影響を搬べたがそれ

ある店子の夢

健腦は人生

0

なり

黒髪は女の生命

學校當局及び家庭の訓育は

今後如何にすべきか 一大九ばこれを迷路に導かんとして では多大の勝淑力を有するもので、殊に 高等教育の途中にある獣生に難し では多大の勝淑力を有するもので、殊に では多大の勝淑力を有するもので、殊に では多大の勝淑力を引を関かすに足る では多大の勝淑力を引き込つで、跳ら では多大の勝淑力を以つて、眺ら では多大の勝淑力を以つて、眺ら 文部省學生部長

CONF.

を以て之に處する時は却つて此種 め、總局本人を騙つて飛道に終入 せしむるの處があるのであるから せしむるの處があるのであるから であるから を以て一歩 を聞く透標職的に判職し、此の を以て一歩 を聞く透標職的に判職し、此の は、事 協力して後等を其の迷路より歌いて深路に入るの實際的観過とに鑑過とに鑑過とに鑑 の親切なる指導に協力せん事を其の親切なる指導に協力せん事を其の迷路より救ふ

**ゐるのである** 

思ふ(談)

らるべきは云ふまでもなく、交際正なる裁判によつて其の罪を壁ぜ

状臓近代に於ける思想的傾向を見歴史上明かに證明する處である。

昨春共産黨は同罪以來一般世間一に忘られてゐた今日、即事の職類 基本を求めやりとした。それと同時に原始的文化に獣反して複合的 安化が成立してあるものでないと 云ふ事が全然誤解せられてあなか つた。 弦に國史教育は十分の意義 明治時代 は思想解に精神の 大化の時代を理想としてるたもので、原始解文化の時代を理想としてるたもので、原始解文化の時代の時代の意義に國 民道際の基礎を置き、國民生活の民道等の基礎を置き、國民生活の 明治時代には哲學だとか宗教だとを發揮しなかつたものと見られる 々の間に解釋せられたが、明治時 か云ふ事は極めて聞かな一部の人 一般の人は繊維物の取扱は正しく 行つてるますが毛織物の取扱は底 るべ合理が利益なやり方をしてる ます、毛織物の特質であるところ の繋がい躍力や保存力は五年も十 の繋がい躍力や保存力は五年も十 な方法を知らないといふ事に闘す かと云ふと吾々婦人の取扱が適當つきます、何故かう云ふ風になる

衣類の包裝

には

新聞紙が最適

糊包

本ないのである。つまり原始時代を現代を理想にして居るやうな館域を化り、 大きないのである。つまり原始時代を以て粉飾したものが當時の文化が関文化の輸入には日本の思想は、 大きないのではないかと思ふ。 西洋のの思想文化の輸入には日本の思想は、 大きないのではないかと思ふ。 西洋のの思想文化の輸入には日本の思想は、 大きないのである。つきないが、西洋 文學学の 流入するに至り 大のであるから、然ち思想が 和て哲學や宗教の事は至つて観着 複台的文化の意義は一向解釋して 育には思想上の訓練が少なかつた のである、それは原始的文化の意 なかつた。従って明治時代の数 は、 本 ならぬ事です。 本版について常数を表 ならぬ事です。 本版について常数を でも長く利用するに適當したものでを表してものを版は を したものでありますが でも長く着用するに適當したものでありますが でも長く着用するに適當したものでありますが でも長く着用するに適當したものでありますが でも長く利用するに適當したもので るて衣服の融命を延長する事が出故に或物を利用する一つの物を用 等かの総徴があるのであります。 のものを一年に縮めるといい事に 用の知識がない爲めに却つて十年 來ます。それにも拘らず婦人に利 られますから家庭用衣類は装紙ので相常効能があり且つ容易にので相常効能があり且つ容易にの成分を含めています。 これますから家庭用衣類は装紙 ちに包んで置く事である新聞紙 が関いるのを悪べばよろし が関いるのを悪べばよろし が関いるのを悪べばよろし が関係をよって殴れたい 方はに新聞紙を以つて殴れたい でしたで置く事である新聞紙 大類の回襲として最も理想的な 大類の回襲ととして最も理想的な 場な紙回襲をやるがよい、紙回製 をするには防蟲紙、防水紙といる をするには防蟲紙、防水紙といる をするには防蟲紙、防水紙といる をするには防蟲紙、防水紙といる であるけれども

は野富なる郷巖を有つて居る管でのは野富なる郷巖を有つて居る管でありながら、自分の有つてある徴と 合師文化時代に豫逵した複合的綜別 とこれである後という。日本の國民

研究心が足らぬ と思はれる(談) 版入を多くするといふことになる 取入を多くするといふ事よりも人 やの要求を満足させるとが出来る わけでこれがとりもなほさず益々

-工夫一つて經濟化、 統に提はれないで最も經濟的衛生」であります。女服に限らず食物などについて帰しようて成し後 よって成し遂げられねばならぬの 格拉里O四五水





八路流流大學院 ンのむの

オーガスト

フォースタービア



付にはワラビ制 をする向があるけれども普通の全をする向があるけれども普通の実施の実施を助長するものであるから禁物です、其包み方をであるから禁物です、其包み方を を用ふるがよい、性紙質が強いから二枚位重ねて用ふるがよい又特には丈夫な紙質のもの 一リットル壜詰(一件一合人) 賣 一本毎に 御近所の預響油難貨店へ御用命願ひまず十一月十日より費切れと同時にど切お早く 個宛 內省御用建 ム(定債の品) 進、呈 銚子醬油株式會

寒から服飾へ 毛皮類の大流行

影響を受けて此の流行を見せてゐるのであります。際籍は勿論、ひで流行しつ」あります。これは世界的の流行とじて日本もその防寒のためばかりでなく、毛皮が一種の服飾品として、非常た勢 毛袋、オーヴアコートの機や手首、裏、其他間着や帽子など影響を受けて此の流行を見せてゐるのであります。機能は勿 贅澤な世界的現象

毛皮は七八十圓から百圓透 大概の高僧を見せて民ります **国前後、狐の毛皮では緩と** スの毛度をつぎ合せたもの は入九十圓から五百間位ま 圓以上で栗鼠

に使用するものは男物は

直に右の身元及保護者の生要する青少年を發見したる

不良化を防ぐ

海務局では十六日改めて監長こうとます。管し、なければし甲板上の船員は歩行にすら困難を織じる程であつた。なけれ、しかるにこの航海中に木材がぐれ出し同船入港の際は十六度た、しかるにこの航海中に木材がぐれ出し同船入港の際は十六度

質買け耐いた吉林丸)

し取政プ蔚山に入港風雨を避け十五日午後四時大連に入港して來朝瞭松林千五百卅八本を積載十日同港を出帆したが、時化に遭遇が大門デャーターの吉林丸(船長三隅稔太郎片)は朝鮮雄基地にて大門デャーターの吉林丸(船長三隅稔太郎片)は朝鮮雄基地にて

關東廳が囑託員を

各地に配置して

東久邇聯隊長宮

目覺一

しい御奮鬪

遂に高地を占領遊ばさる

特別大演習の第一日

**刷質感する筈である** 質感語はポスター、チラシ等に印

る筈だと自由してあるモルヒネは 地一番地凹の四端島かたに到り家

十六度も傾いて

つとる

入港

同主催にて、毎年マキラに二月十 ピン、マニラにあるヘラルド新聞 ピン、マニラにあるヘラルド新聞

実人総監督に送り ・ 大鼓監督に送り ・ 大鼓監督に送り

◇…世界の 美人代表に

中日現代

北支からの出品の支那人

大汽の傭船吉林丸

餅米千叭を賣り

12

關東廳滿鐵消費組合へ交涉

金州の愛川村から

勞苦酬

一的な戀を

シャボン玉の様に吹飛す

たほどよっ

これは繋カフエー女給っ打明け話し――安和初めて女給になったのは十七の密からでモウ満四年もこの商愛をやつてあるわ、年りやね最初のうちつてものは用暖泣いて獣りるたわよ、お客の前に出てお酢をすると、コウラやん――なんて手を握られた イど物好きで女爺になったわけ

を変する。 だから初めの二個月部で書音機をかけること部りしてで書音機をかけること部りしてで書音機をかけること部りしてで書音機をかけること部りして

一人前の女給になる迄の苦勞 てどんな御客にも襲り無く愛

尖端をゆ

となかく苦いもの が來てゐる時等は困るんのよ。 九の時代には矢暖り好きな して…・ソウなる

資本ぢや出來つこないわと。 商盛だつてどうしてなかり たりして傷みが早

もなって上げれば良いんです

く御世帯でも冗談を言つて其場だから女齢としては受持のテー だけの戀人でも姉さんでも妹で

歌をシャポン玉の線に風の中に 観をシャポン玉の線に風の中に 張り女給もスピードの職業わオーツを飛ばせば良いんでする。矢

共産黨事件に關して

閣議で報告す

2經濟生活改善。國力の培養1國體觀念明徵。國民精神作興現下國難打開ヲ目標トス

重大問題なれば尚ほ慣重を期す あり今後引續き外務當局と充分 打合す方針である

と報告諒解を求めた

高原 展 展 田 田川浦 黒田 田川浦 黒田 田田川浦 黒田 田田川浦 田田田川浦 田田田村

令訓廳東關 令教省部文 年 青 揚 宣 體 國

となる

第一日の成績

**山資事實** 

のよ、コウいふと何だけど店ののより高は半分位に減つて光ふ

是の現状を催すこと

除、午前三時の

方だって無曜コーヒー一杯位でのよ、コウいふと何だけど店の 

ても抜かしたりするのでそりやでも抜かしたりするのでそりやですが気になつてはくなつて、また自分の受持の番が纏つて来また自分の受持の番が纏つて来また自分の受持の番が纏つて来またりである。

質業補習教育

入連二中から

卒業生を出すが右の中上級學校に一點し右許可方を申請し來た大連第二中學校では明整百餘名の いといふので最近關東臘縣

更にモ 出来る様に實業神智教育を施しては るので、これ等の生徒に對しては るので、これ等の生徒に對しては が変後直に就職しても相當働きの で、これ等の生徒に對しては ヒネ

岡島一味の密輸額 敷十萬圓に上らん

で、郷里長野縣富隆の今井新重氏にその米を送つたが、今井氏は窓に因んで正七と命名した事を想起に因んで正七と命名した事を想起して、常初三十三家族の内践留。

である

勤儉節約の

標語募集

た、その他所傷者多數有る見込み懲殺し既に十二個の死際收容され

多量を押收 

東洋美人

人競艷會

カーニバル祭商工

市の催し

首位者は東洋嬢さ名附られ

世界嬢と

覇を争ふ

は許さ 連警察署の方針

活動常設館同様の

すし料同、映で 興暑で が 既動 許可しない方針であると 牧野代議士 召喚取調べ

物の意義により時間厳

**一月二十日までに** 

下山木橋 C 長谷山RG 大井

2 Ш

福田屋の金屋を買って大変高が良く

フM ・ C 連 68 ・ 3929 ・ I 1010 ・ 20 ・ Y ド ・ M ・ C

第四十二 黑奥中横山池郡

男女青年

兩相告發事件で

原るつきの副暴者 原(電池)は元海以新聞記者と稱する 原(電池)は元海以新聞記者と稱する 原(電池)は元海以新聞記者と稱する 原であるが、去る九月ヒヨツコリ が、海道に流れ込み爾米、埠頭入港船

| 特来の観響者で十六日正午頃も三十三番バース繋留の外頭船中モロー | 大上野に検束された、同人は不敷にも関係を明を駆す等の影響を明を駆す等の影響を明を駆す等の影響を明を駆するの影響を明を表する。

(6)

原内はオンドルの不完全からの由 原内はオンドルの不完全からの由 東京空らず同二十分顕火したが 大事に空らず同二十分顕火したが 大事に空らず同二十分顕火したが

何となっている

一月記を施行すると

一月記を施行すると

一月記を施行すると

一月記を施行すると けふりデオ

ない。 名ではヘラルド社の熱心な動態に 京、大阪、神戸、京都、長崎等の を地で美人を選ばせるはずで代表 ので、大阪、神戸、京都、長崎等の で、大阪、神戸、京都、長崎等の で、大阪、神戸、京都、長崎等の

相同何同同同同间 育一整三初考近第 數 減 河番狹江二 數 前 町 町町町町町 場

ある、烏瀛州北支より出品する主 品は目下緩々文化額會に到着して 品は目下緩々文化額會に到着して のる、烏瀛州北支より出品する主 ○、新民語 桃太郎皆頭(二面) ・浪花節 慶安太平記、四面) ・浪花節 慶安太平記、四面) ・浪花節 慶安太平記、四面) 同田圃の由兵衛、おつこつ 助くる(P)ゴスをはくの画)

徳川圀順侯に

昇質の御沙汰か

特別の思召を以つて

日本各地名産 界各國酒 大阪赤味噌 (複味噌) 大阪赤味噌 (複味噌) 大阪赤味噌 (複味噌) 大阪赤味噌 (複味噌) 中 中 中 中 中 中 中 中 中 東京風菓子謹製 お お お 名 を ら さ き ナ 0 OQ

金庫購買會 日切

金庫御求めになるなら堅固確實信用ある多田 製金庫を御奨め申

辨天堂主風呂崎市美像町二五電六六八へ 過級編手足の痛む側方

**韓豊田洋行** 

毛皮鞣、染、色

久保製金庫全滿洲于販賣,

**福田屋金物店** 松 之 助 

並に世帶道具一式倒商・路金属販賣

內科專門 **愛** 本 領 櫻井内科と院

かり際には

**报**多用来 電話二一三二一番地 村春晚

後四時迄に自験履

大學校卒業程度 十七歳以上

大浦市紀伊町二十番地 川

商

中央公園水樂門停留所前

近日開店

る子の前身を知らず、 れが氣ではなかつた。 と

となって、機から英朝の離を目式

報告したいと思つてゐるのですが

せの人々の食事を

が使けてゐるのだわ!

かきまりがつくでせら、製してあど、多分、この大の公判には何と

りませんしけ

さらいふ柳豊杉囃の鑑が開えてして

川柳バイタルドの 愛口片間 滿日 營口片岡四迷子選

殿編昌公司自動車部販賣所

火鉢各種荷揃

義太夫本滿洲發賣元

だけは

家庭-備

へよ階級での

油油

稻

程 垣 幸 次 郎 大連市着狭町三番地 大連市着狭町三番地

卸美 · 術

妆

連音野町二三

X外內

格安中古品在庫

ブリムス・其他各種

新

聞

天

行

天津北天津公

概ぐったく感じられるのだ

ちらとも證據は不充分なのですか

あるんだが」と、本館は僧々しげに云つたと、美知子が腹立しげに云つたですか、そりや歌念ですなですな

肉親の死んだ

陸文子に向って歌歌

意味を酌んで「……風形人は草野を文子は直ぐ英幅の言葉の記外の

大連市三河町二番地大連市三河町二番地

だ!しかしこんな調中を相手に長れれを苦めることも、草野の似をおれを苦めることも、草野の似を

やうにほとくくとノアクの音が英観が心で呟いてゐると、跳へけ無月ナカ……

断に紹介した。てるより皆る知らない倭文子は、てる子

て裁判 は公平で あるべき だから

央輔は倭女子の出覧を挑くやう

英幅の手によつて焼き乗られてし

(160)

(A)

BIOFERMIN

蛋白質を消化する故に、凡ての膓疾患み、異常醱酵や腐敗を防ぐほか、澱粉とオフェルミンは膓内清淨作用を營 の治療に豫防に優れた効果を收めます

きを接け、 また本劑を常用すれば、 整腸保健薬こしても有効です。 便通を整へ、 榮養をよくす 腸のはたら

店商衛兵是田武 記錄 明錄逐市版大 元實設 所驗實生衡戶神 過數 购多二市戶等 元遣製

健剤のほかに粉末もあり……全國知名薬店に販賣す。

一第用信 編本補南アッハスパロー六

川山倉

消 小 腐 カ カ ス ア 東 ア ル

油断をすると セキにヨ 冬になって 重くなる!

五十錢(四日分) 代金引換は小包料を要し升から御根ですを接替貯金を御利用ならは大阪三六六番へ直接の御注文は軽便切事で御送金下さい 大阪北廣豊丁目

能。效 助機炎、劉管枝カタル、咽喉カタル窓の喉、痰を全治せしむ かぜのセキ、四月ゼキ、ゼンソク、喉壁、及び脈結核、脈炎、

天堂

株

太

られずに満んだ」を勘んで下さい

文・センソク、百日ゼキ、肺病のセキ等の悪しいセキは、家屋吹びから、今の内に一乗も早く手質をせねはなりません
すから、今の内に一乗も早く手質をせねはなりません
すから、今の内に一乗も早く手質をせねはなりません
すから、今の内に一乗も早く手質をせねはなりません になって、思はぬ大事を惹起す膿がありまずから、緩い内に早く満ずレテ溢り聚く、遂には繁智技カタルや、肺炎、肺膜炎等の臓、症患がものでありますが、その臓捨て、置くさ、寒くなると共にコ して仕舞はねばなりません 郷さに向ふかい 早く「多天セキ猟」を服んで「お陰で、この冬はセキに苦しめ ナョットかぜを引いてセキが出る位は能でも漁職

1

は電話四七六七番へ 川洋行 電話回回行掛 井上 天建浪进町二丁日 皮 生殖器障碍 性 病 教修下 尿 28

●青鳥上海行(脚、丸十三

歌州行

だ数但本 があるまま 丸丸丸